

平成29年度

基礎からの 学校 Web ページ作成 研修講座



**サイトデザイン
・ 素材作成編**

岩手県立総合教育センター

<http://www1.iwate-ed.jp/>

目次

第1章 素材の準備	1
1 どのような『ネタ』を集めるか？	1
2 デジタルデータへの変換	2
第2章 Webページの作成① ～サイトのデザイン・構成	3
1 TOPページの分類	3
(1) エントランス型	3
(2) イメージマップ型	4
(3) 目次・カタログ型	5
(4) ポータルサイト型	6
(5) アニメーション型	7
2 サイトデザイン	8
(1) 書体の選び方と文字の使い方	8
(2) カラープランを立てる	13
(3) カラーリング	16
3 ページデザイン	23
(1) ページデザイン5つの法則	23
(2) ページデザイン・テクニック	28
4 ナビゲーションデザイン	31
ナビゲーション目的別5つのスタイル	31
5 パーツデザイン	36
(1) Web用画像の基礎	36
(2) ロゴのデザイン	39
6 県内の学校Web状況	42
Web設置数	42
7 公開内容（項目・メニュー）の検討	44
(1) 内容のグループ化	44
(2) 内容の構造化	46
第3章 Webページの作成② ～素材の作成	48
1 タイトルロゴの作成	48
2 壁紙の作成	51
3 画像の加工	55
4 ボタンの作成	58

今回作成するWebページのサンプル

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 Fax 0198-27-2711
e-mailはこちらをクリック

夢を現実に！！

[教育方針](#) | [沿革・歴史](#) | [校長挨拶](#) | [行事予定](#) | [校歌・校章](#) | [道路状況](#) | [大会結果](#) | 2006/07/02更新

トピック

- 06/07/01 7/4(月)～8日(金)より三者面談が行われます。
- 06/06/27 高総体のクラブ戦績を更新しました。
- 06/06/24 校内スポーツ大会3年B組優勝！！
- 06/06/01 6月13日(月)～16日(木)第一期末考査。
- 06/06/08 高総体地区予選始まる。
- 06/04/12 4月18日(月)～21日(木)応援歌練習開始。
- 06/04/06 4月4日(月)新入生320名。元気に入学！！

今後の行事予定

- 7月4日(月)より3日間(午後) 三者面談
- 7月22日(金) 終業式(～8/13夏季休業)
- 7月23日(土)から 夏季課外開始
- 8月18日(金) 始業式・課題テスト
- 9月19日より第二期末考査

バスケットボール部男子インターハイ出場

県大会戦績

- ・決 勝 銀河の森 90-78 宇宙の丘
- ・準決勝 銀河の森 76-56 名取学院
- ・3回戦 銀河の森 87-46 アザリア学院
- ・2回戦 銀河の森 78-36 岩手国際情報
- ・1回戦 不戦勝

東北大会戦績

- ・決 勝 銀河の森 102-88 青森の森
- ・準決勝 銀河の森 89-88 仙台市立
- ・2回戦 銀河の森 78-34 秋田平町

今回の研修講座で作成する Web ページのスタイルは、

- 目次・カタログ型
- ヘッド型

のスタイルをベースとして作成します。

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

未来に生きる児童・生徒のために、銀河の森高等学校は、生徒の個性を尊重し、未来に生きる力を開発します。

今年度の教育方針

- ・ 進んで学習する生徒
- ・ 仲間を助げる生徒
- ・ 強い自信を持つ生徒

© 岩手県立銀河の森高等学校

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

昭和42年4月18日	銀河の森高等学校が花巻市北瀬口に設置
平成13年4月1日	パソコン・教育用「銀河」ニュー940台設置
平成15年6月7日	インターハイ「男子バレー」全国優勝！！
平成16年4月1日	1年次のクラス(1)クラス増設になる

© 岩手県立銀河の森高等学校

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

はるか昔銀河の森高等学校へ
空の国治生誕の地、花巻市の郊外、緑豊かな自然の中に建つ銀河の森高等学校は、未来に生きる生徒の育成に全力をあげています。

学習活動では、生徒の意欲・関心を高める授業の工夫に努めており、進路希望の実現に向け、特別活動においては、各部門も熱心な活動のもと、各種大会において優秀な成績を収めています。どうぞ自然豊かな環境で3年間の高校生活を送ってまいりませぬ。

2006年(平成18年)4月1日

© 岩手県立銀河の森高等学校

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

平成18年度 年間行事予定	
4月	進業式 入学式 入学進級式
5月	卒業旅行(2泊) 卒業式
6月	プール開き 男子バレー部・ソフトボール部総会
7月	七夕集会 学年総会式 進級式
8月	インターハイサッカー 進級式
9月	校務上総会
10月	進級式(特別学級) 進級式(普通学級) 進級式(音楽科)
11月	秋の音楽会 進級式(音楽科) 校務総会
12月	クリスマス会 進級式(特別学級)
1月	進級式
2月	終業式 立休会
3月	進級式 進業式 進業式

© 岩手県立銀河の森高等学校

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

校章

1969年(平成元年)10月16日制定

- ・ 岩手県の木である黒松の幹を模したものです。
- ・ 松の木の平削り(教育の永遠性)と、松を基調とした図案です。
- ・ 松の文は、新緑が、すばやく教育の力(成長)を促すことを意味しています。

デザイン：銀河 森次 氏

© 岩手県立銀河の森高等学校

銀河の森高等学校

岩手県花巻市北瀬口0-0-1
Tel 0198-27-2711 FAX 0198-27-2254

工事中です！
近日公開予定

© 岩手県立銀河の森高等学校

第1章 素材の準備

学校 Web ページを作成する際に、まず作成担当者として、公開する『ネタ（情報）』を収集する必要があります。Web ページを公開する最大の目標は、『学校の様子をインターネットを通して広く知らせる』ことにあります。学校で力を入れて取り組んでいる様子や児童・生徒の活躍シーンを中心にページを構成することで大きく学校のイメージが作られるものと思います。そのためにも『ネタ（情報）』は多く収集する必要があります。作成にあたっては、特に「個人情報」に注意することも忘れてはいけません。

1 どのような『ネタ』を集めるか？

Keyword	■ 学校要覧	学校の概況がまとまっている
	■ 校長からのコメント	教育方針が含まれていると良い
	■ 児童生徒が活躍している写真	生き生きとしている様子
	■ 校歌の音声データ	生徒の合唱や伴奏
	■ 校舎の写真	校舎全体や各教室など
	■ 部活動の戦績	各部の各種大会結果など
	■ 児童生徒の作品	著作権に注意が必要

学校の概況がコンパクトにまとめられているのが『学校要覧』です。特に県立学校では、中学生を対象にした案内も作成されていますので、Web ページの作成にたいへん役立ちます。

校長先生からメッセージをもらうこともいいでしょう。教育方針や重点目標を盛り込んだ内容、「本校は今年ここに力を入れて取り組んでいます」というようなものであればなおいいアピールとなります。

Web ページは、視覚的に内容を伝えることに大きなウエイトが置かれますので、文字情報に加えて、写真や図などを取り入れることで分かりやすいページになるでしょう。具体的には、児童・生徒が活動している写真や校舎の写真などを取り入れ学校の雰囲気表現しましょう。但し、児童・生徒が映っている写真はあらかじめ児童・生徒本人や保護者に対して、趣旨を説明して許諾を得る必要があります。

メディア（文書・写真・ビデオ等）を問わずに、普段からさまざまな観点から学校の情報を収集しておくことが、Web ページ作成の第一歩です。

2 デジタルデータへの変換









Web ページを作成するには、さまざまな学校情報をパソコンで扱えるデータ形式（デジタルデータ）に変えておく必要があります。例えば、学校要覧の作成原稿のデジタルデータを準備しておきます。

写真や図などはイメージスキャナーなどを用いて、画像データに変換します。デジタルカメラを用いて撮影したデータは、すでにデジタルデータとなっていますので、メモリーカードから活用できます。

校歌などの音声情報は、パソコンに取り込んで音声データにします。但し、後述の動画も同様、ファイルサイズが非常に大きいため、何らかの方法によりファイルサイズを小さくすることが必要になります。Web ページ上で音声や動画の再生をする場合は、極力小さなサイズとして公開しないと、ページが表示されるまでに時間がかかり、見る側にとってはストレスを感じるページとなります。ビデオカメラで撮影した映像は、ビデオカメラからパソコンに動画データをコピーします。

これらのように、すべての情報をデジタルデータにさえしてしまえば、後はパソコン上でいよいよ Web ページの作成です。

【各素材からデジタルデータへの変換方法】

学校要覧等	
	 <p data-bbox="1034 304 1374 360">テキストデータ</p> <ul data-bbox="539 443 1385 510" style="list-style-type: none">• 学校要覧の作成原稿があるととても便利です。もちろん、デジタルデータであれば助かります。
写真等	
	 <p data-bbox="1032 658 1374 736">画像データ</p> <ul data-bbox="539 804 1385 904" style="list-style-type: none">• 写真などは、スキャナーを用いて画像データに変換することができます。デジタルカメラで撮影した場合は、メモリーカードから直接データをコピーします。
音楽等	
	 <p data-bbox="1032 1055 1374 1144">音声データ</p> <ul data-bbox="539 1189 1374 1352" style="list-style-type: none">• CDなどの校歌や応援歌などは、パソコン上で音楽データとして取り込むことができます。• 一般的に音楽データのファイルサイズは非常に大きいため、[MP3]等の形式に圧縮変換することによって、サイズを大幅に小さくすることができます。
ビデオ	
	 <p data-bbox="1032 1503 1374 1592">動画データ</p> <ul data-bbox="528 1671 1385 1868" style="list-style-type: none">• ビデオはパソコンに接続し、ビデオデータをコピーして取り込みます。して扱うことができます。• 一般的に動画データもファイルサイズが非常に大きいため、[mpg]や[wmv]等の形式に圧縮変換することによって、ファイルサイズを大幅に小さくすることができます。

※ 上記の素材を扱う際には、著作権等に必ず配慮した扱いが必要となります。

第2章 Web ページの作成①

～ サイトのデザイン・構成

学校Web ページを作成する前に、デザインやレイアウトについて整理しておきます。

1 TOP ページの分類

学校 Web ページのトップページは、『学校の顔』です。学校の第一印象がここから生まれます。以下に示すような5つのスタイルに大別し、特徴を解説します。トップページで学校を印象づけるよう工夫してみましょう。

(1) エントランス型

Keyword シンプル ウェルカムメッセージ



奥州市立佐倉河小学校 (<http://school.city.oshu.iwate.jp/sakurakawa-e/>)

タイトル、学校のイメージ写真、メッセージと入口ボタンだけのシンプルな構成で、イメージを重視したものが「**エントランス型**」です。閲覧者の種別によって分岐できるのがメリットです。ただし、目的とする情報にたどり着くまでのクリック数に配慮して作成する必要があります。

(2) イメージマップ型

Keyword 個性的 親しみやすい 楽しい 賑やか

現在は、岩手県内でこのスタイルの TOP ページを設定している学校はありません。奥州市立常盤小学校さんの以前の TOP ページはこの貴重なスタイルでしたので紹介いたします。



奥州市立常盤小学校 (<http://school.city.oshu.iwate.jp/tokiwa-e/>)

大きな画面にクリック可能なポイントを設定して、ビジュアル的にリンク先を案内するスタイルが「**イメージマップ型**」です。あまり大きな画像を使うとページが表示されるまでに時間がかかり、見る側にとってストレスが溜まるので、配慮が必要です。

部分的にアニメーションを使ったり、インタラクティブに文字を表示させたりすることで、いろいろなバリエーションを考える楽しさがあります。このスタイルの数は多くありません。

現在の奥州市立常盤小学校さんの TOP ページは以下のスタイルです。



(3) 目次・カタログ型

Keyword 実用的 信頼感 分かりやすい



岩手県立黒沢尻北高等学校 (<http://www2.iwate-ed.jp/ksn-h/>)

「目次・カタログ型」は、カテゴリ別に並べられたナビゲーション（メニュー）が閲覧者をサイト内へ誘導します。雑誌の目次にさまざまなスタイルがあるように、Web ページでも見出しだけの文字を並べたものから、写真やイメージを並べたものまで見せ方はさまざまです。多くの学校のトップページでは、このスタイルが主流になっています。ページの管理者にとっても、公開内容をカテゴリ別にされたメニューへ追加・更新していくことで内容が充実していきますので、サイトの管理がしやすいのも特徴です。

八幡平市立田頭小学校
(<http://academic3.plala.or.jp/dendou/>)



(4) ポータルサイト型

Keyword 目的情報への到達が速い 情報量の豊富さ



県立盛岡青松支援学校
(http://www2.iwate-ed.jp/mat-y/)

「情報を少しでも早く得たい」というスピードへの欲求に応えたのが、「ポータルサイト型」です。「ポータル」は「玄関」という意味で、関連する情報はすべてこの「玄関」から得られるように作られたものです。主要な情報へはワンクリックでたどり着きます。たくさんの情報量を1ページに分かりやすく表現するには、意外にも高度なデザイン力が必要です。学校用 Web ページの中でも、常に新しい情報を提供している場合には、最適なスタイルといえます。

(5) アニメーション型

Keyword 新鮮な感覚 ファッション性 エンターテインメント性



県立宮古高等学校
(<http://www2.iwate-ed.jp/myh-h/>)

ブロードバンドの時代になり、動画はますます需要度が高くなっています。動画やアニメーションを使ったタイプが「**アニメーション型**」です。今までにない新鮮なイメージで、エンターテインメント性が高いサイトになっています。

カーソルの動きに反応したり、ナビゲーションボタンが変化したり、メニューが現れたりするのは、人の目を引くには効果的なインターフェースです。

ユーザーの動作に反応する Web サイトは、飽きることなく、操作する楽しみを盛り込むことができます。このスタイルは、Flash などによりアニメーション部分を作成していることが多く、ページの作成にはかなり時間がかかります。



花巻市立湯口中学校
(<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/yuguchc/>)

2 サイトデザイン

(1) 書体の選び方と文字の使い方

A 書体（フォント）の種類

Keyword 明朝体 ゴシック体 筆記体 毛筆体

よく活用される書体に「**明朝体**」と「**ゴシック体**」があります。「明朝体」は縦線に比べて横線が細く、筆末に特徴的な山形の「うろこ」があり、「止め」や「跳ね」など毛筆の面影を残しているのが特徴です。「ゴシック体」は縦横の線の太さが均一で、線の端に飾りがありません。伝統的な書体はこの2種におおまかに分類され、本文に適した書体と言えるでしょう。その他には、「筆記体」「毛筆体」などがありますが、最近では見出し用として、いろいろなタイプの書体が作られています。

印刷物の本文に明朝体が使われることが多いのは、文字数の多い文章を読む時にリズム感があり読みやすいからです。ゴシック体は『はっきり』としているので、短い文や単語を認識しやすいという特徴を持っています。どんなパソコンにも、この2書体が標準で搭載されていますが、Web ページで使う場合、画面上に表示される明朝体は読みにくく、本文に用いることには向いていません。本文、見出しともゴシック体を使うのが無難でしょう。

【いろいろなフォント】

(日本語フォント)

■MS 明朝

総合教育センター

■MS ゴシック

総合教育センター

■HGS 行書体

総合教育センター

(欧文フォント)

■Roman

The General Education Center of Iwate

■Arial Black

The General Education Center of Iwate

■Bodoni BT Black

The General Education Center of Iwate

■Comic Sans MS

The General Education Center of Iwate

■Georgia

The General Education Center of Iwate

B 書体（フォント）の使い方

Keyword 大きさ 太さ 色

一般的に本文の文字の大きさは、Windows では 10 ポイント、Macintosh では 12 ポイントが適当と言われていています。これは最終的にイメージする、ごく普通の状態の時に表示される「基準」です。

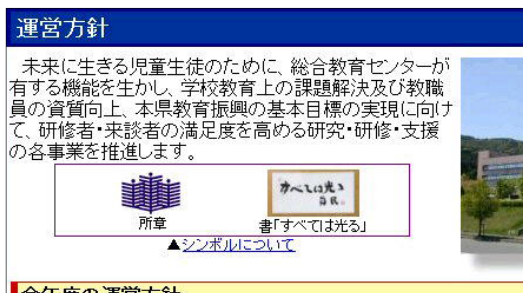
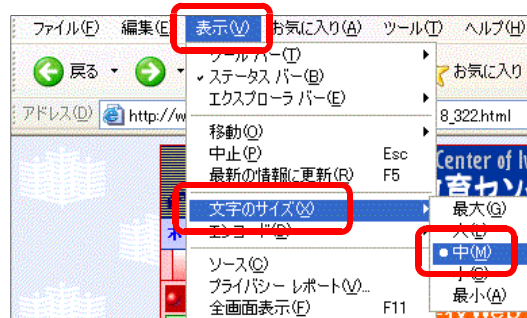
Web ページ作成ソフトを使う時、選べるのは「標準」またはその前後の「最小」から「最大」までの数段階です。また、ソフトによっては標準のサイズを設定して、「+」「-」で指定する方法や、スタイルシートを用いて、ポイントやピクセルで設定することもできます。

イメージ通りの見え方を実現する唯一の方法は、文字を画像にしてしまうことです。画像文字を効果的に使うことによって、メリハリが利いて、見栄えの良いページになります。

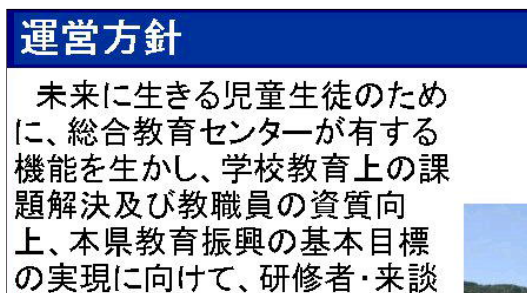
FONT SIZE 1	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 1B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 2	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 2B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 3(標準サイズ)	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 3B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 4	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 4B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 5	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 5B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 6	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 6B	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 7	岩手県立総合教育センター
FONT SIZE 7B	岩手県立総合教育センター

(※) FONT SIZE は 1~7 段階。標準は FONT SIZE 3 の大きさです。「B」は太字です。

文字サイズを「標準」で作ったページは、ユーザーのパソコンでどのように見えるかは保証されません。それはブラウザの機能によって文字サイズが簡単にえられるからです。下図はブラウザ上で文字サイズを変えて表示したものです。



InternetExplorer 文字サイズ「中」



InternetExplorer 文字サイズ「最大」

C ロゴ・ナビゲーションを作る

Keyword **ロゴ** **タイトル** **ナビゲーション** **著作権表記**

ページの中の文字で、「目立たせたい」、「デザインどおりに見せたい」ものは、画像文字にするとうまいでしょう。例えば、**ロゴ**、**ナビゲーション**、**著作権表記（クレジット）** などは。

ロゴは、読ませるより「見せる」文字の意図があるので、文字自体が魅力的でなければなりません。「学校の看板」となるものですので、十分に吟味して作成したいものです。

ロゴよりも小さいが、重要な役目を担っているのがナビゲーション（メニュー）です。誰にでも分かるデザインにしなければ意味がありません。機能的でかつ、分かりやすいメニュー構成を心がけましょう。

著作権表記などのクレジットは、テキストの代わりに画像で作っておくことで、メンテナンスの際に効率化が図れます。トップページだけでなく、各ページにも挿入することをお勧めします。

The screenshot shows the homepage of the Iwate Prefectural General Education Center. Callouts point to specific elements:

- ロゴ (Logo):** Points to the center's name and logo at the top left.
- ナビゲーション (Navigation):** Points to the horizontal menu bar with categories like '総合案内', '研修講座', '教育相談', etc.
- タイトル (Title):** Points to the main heading '岩手県立総合教育センター'.
- クレジット (Credits):** Points to the footer area containing copyright information and contact details.

The page content includes a 'New Information' section with a list of recent updates, a 'Data Base' section, and a 'Related Site Link' section. A detailed navigation menu is shown below the main content, organized into categories like '研修講座', '教育相談/教育情報', '発行物', '調査・研究', and '岩手の学校リンク集'.

岩手県立総合教育センター (http://www1.iwate-ed.jp/)

第2章 Web ページの作成①
2 サイトデザイン

D 文字組みの基本

Keyword 文章の「構造」 段落 行間 マージン 左揃え

Web ページでは特別な場合を除いて、文章が主体になっていることが多く、マルチメディア・コンテンツ（画像や動画）が主体でも必ず文字の要素が含まれます。

最も重要なのは、文章の意味を伝えることです。内容の「構造」を視覚的に表現して、理解を支援することがデザインの目的です。モニター上の文章を読むというのは快適とはいえません。長い文章は内容を理解した上で、段落を区切り、空白を挿入します。小見出しを付ければ、さらに読みやすくなるでしょう。

普通に使うのは「左揃え」です。「中央揃え」は、つい使ってしまうがちですが、せいぜい2～3行の表題などに対してです。それ以外の本文では、分かりづらいのでお勧めできません。

■段落を分けて読みやすく



■マージンをとる



■センター揃えは読みにくい



E 文字の配置

Keyword 横組みが基本 文字を画像にする テーブル（表枠）の利用

Web ページで扱う部品は大きく分けて文字（テキスト）と画像（GIF または JPEG）です。区切り線や表などはテキストで記述する「タグ」を使って表します。文字も画像も位置情報を持っていないので、単純なレイアウトの場合は、ワープロと同じように「改行」や「文字揃え」で並べていきます。

しかし、テーブル(表)を使えば、セルの中に文字や画像を分けて、独立した位置関係を保ってレイアウトすることができます。テーブルとは「表組」のことで、表のセルに文字や画像を入れ、枠組みのサイズを指定することによって強制的に文字や画像の位置を固定してレイアウトの手段とするものです。



■ テーブル（表）利用の場合

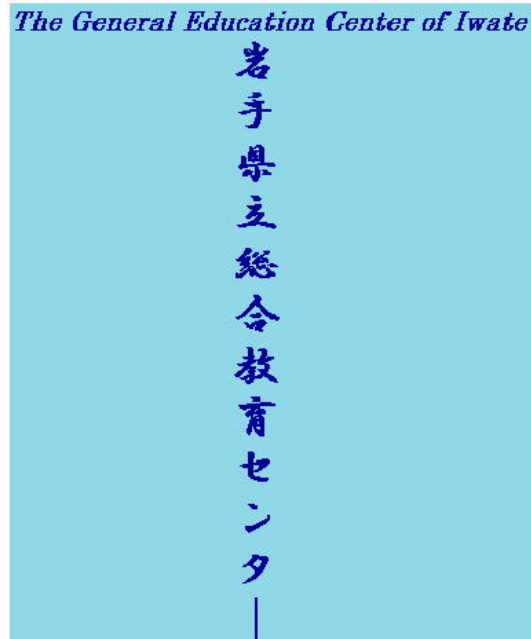


■ テーブル（表）利用をしない場合

文字を縦組みにしたい場合、表組を利用することでも表現可能です。



■ 表を使用した縦組み表現



(2) カラープランを立てる

A テーマカラーを決める

Keyword スクールカラー サイトのコンセプト コーナーの内容

ページのテーマカラーを選ぶ方法はいくつかあります。1つは、スクールカラー（学校のイメージカラー）が決まっている場合はそれに従うのも一つの方法です。これは十分練られたコンセプトに基づいたカラーであり、また周知もされているので最適な選択です。

次に、特にルールがない場合は、サイトの目的・ターゲットに合わせたカラーを選びましょう。おすすめできないのは、自分の好きな色を選んでしまいがちなことです。決して個人の「好み」では選ばないことです。岩手県内の状況を見ると、「ブルー系」「グリーン系」のカラーを利用しているのが、圧倒的に全体の7割も占めています。

■レッド系

久慈市立久慈中学校



<http://www.city.kuji.iwate.jp/school/kuji-chu/>

■ピンク系

遠野市立小友小学校



<http://www.tonotv.com/members/otomoshoko/>

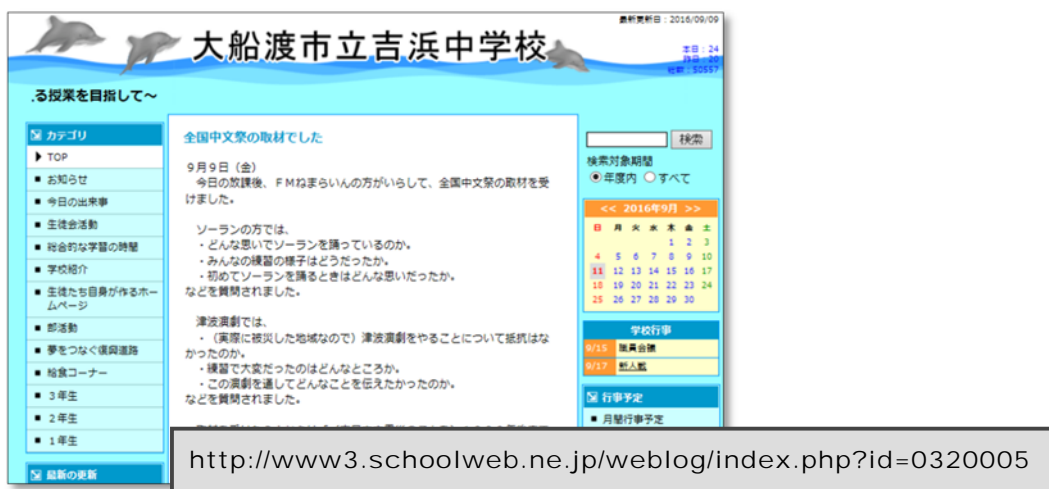
■パープル系 — 北上市立飯豊中学校



■グリーン系 — 県立盛岡峰南高等支援学校



■ブルー系 — 大船渡市立吉浜中学校



B 2色使いで表情をつける

Keyword 個性 広がり 深み コントラスト 調和

サイトの中で面積の占める割合が一番大きい色を「**ベースカラー(基調色)**」といいます。2色のトーンで統一したサイトを作る場合、このベースカラーをサイトの「**テーマカラー(主張色)**」とした方が一番個性を発揮します。しかし、本文の読みやすさを考え、背景は白系が良いでしょう。

こうすることで読みやすい上にシンプルで作りやすくなります。本来なら、白とテーマカラーの配色ということになりますが、Web ページは紙文化を継承しているため、特別な場合を除いて、白は色とは見なされません。単調さを避けるためにもう1色加えることで驚くほど広がりや深みを増すことができます。配色の基本は「**コントラスト**」と「**調和**」です。コントラストの強弱でいろいろな表情を演出できます。



■ 対比の配色

対比関係にある赤と緑の組合せによるコントラスト配色。配色色の緑色を控えめに使いテーマカラーの赤を引き立てます。

■ ワンポイント配色

ブルーで統一した画面に、補色に近い黄色をアクセントとして配置しました。



■ 中差の配色

オレンジ色を中心に色相環において近い関係にある赤と黄緑色を配して、メリハリをつけながらソフトな印象も得ています。

■ カマイユ配色

色相が近く、彩度・明度とも同様に近い茶色と抹茶色を使って落ち着いた画面です。ベースカラーが決め手になります。

(3) カラーリング

A カラープランシートの作成①

Keyword 色見本 色の名前 RGBの値 RGBの16進数表示

カラープランを立てたら、「**カラープランシート（色彩計画書）**」を作成しましょう。色彩計画をまとめておくことによって、制作途中や、しばらく時間が経ってからの更新、同僚との共同制作の時に混乱なく制作が進められます。

マスを作って実際の色見本を並べ、色の名前、RGBの値の他に、「**RGBの16進数表示**」を必ず記入しておきましょう。「RGBの16進数表示」とは、Web ページ上で色の記述をする時にとられている方法で、『「**#FFFFFF**」＝黄色』のように#と6桁の数字で表されます。

【ホームページ・ビルダーの色指定】

カラーパレットの中から色を指定すると、ダイアログボックス内にはRGB値（各色0～255）が表示され、16進数表示の値に反映されます。

RGB値	00	51	102	153	204	255
16進数	00	33	66	99	CC	FF

(※) 色の指定方法には、**RGB法**以外にも、**HSL法**、**CMYK法**等さまざまな表現方法があります。

【カラープランシートの例 ～ パステルカラーを意識して】

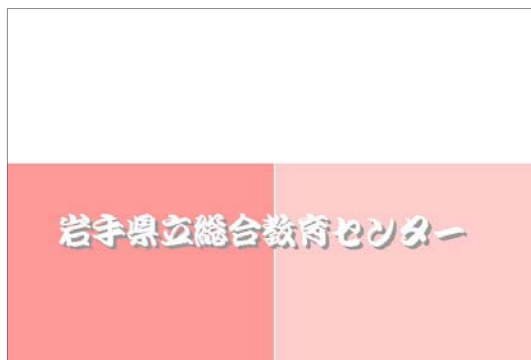
ページ	色名	テーマカラー	背景色
TOPページ	カナリア	#FFCC00	#FFFFCC
サブページ1	ラベンダー	#CC99FF	#CCCCFF
サブページ2	ローズ	#FF9999	#FFCCCC
サブページ3	オレンジ	#FF9900	#FFCC99
サブページ4	グリーン	#99CC33	#CCFF99
サブページ5	レモン	#FFFF33	#FFFFCC



■TOP ページ



■サブページ1



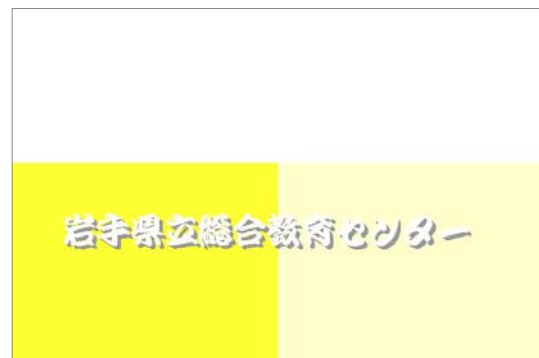
■サブページ2



■サブページ3



■サブページ4



■サブページ5

B カラープランシートの作成②

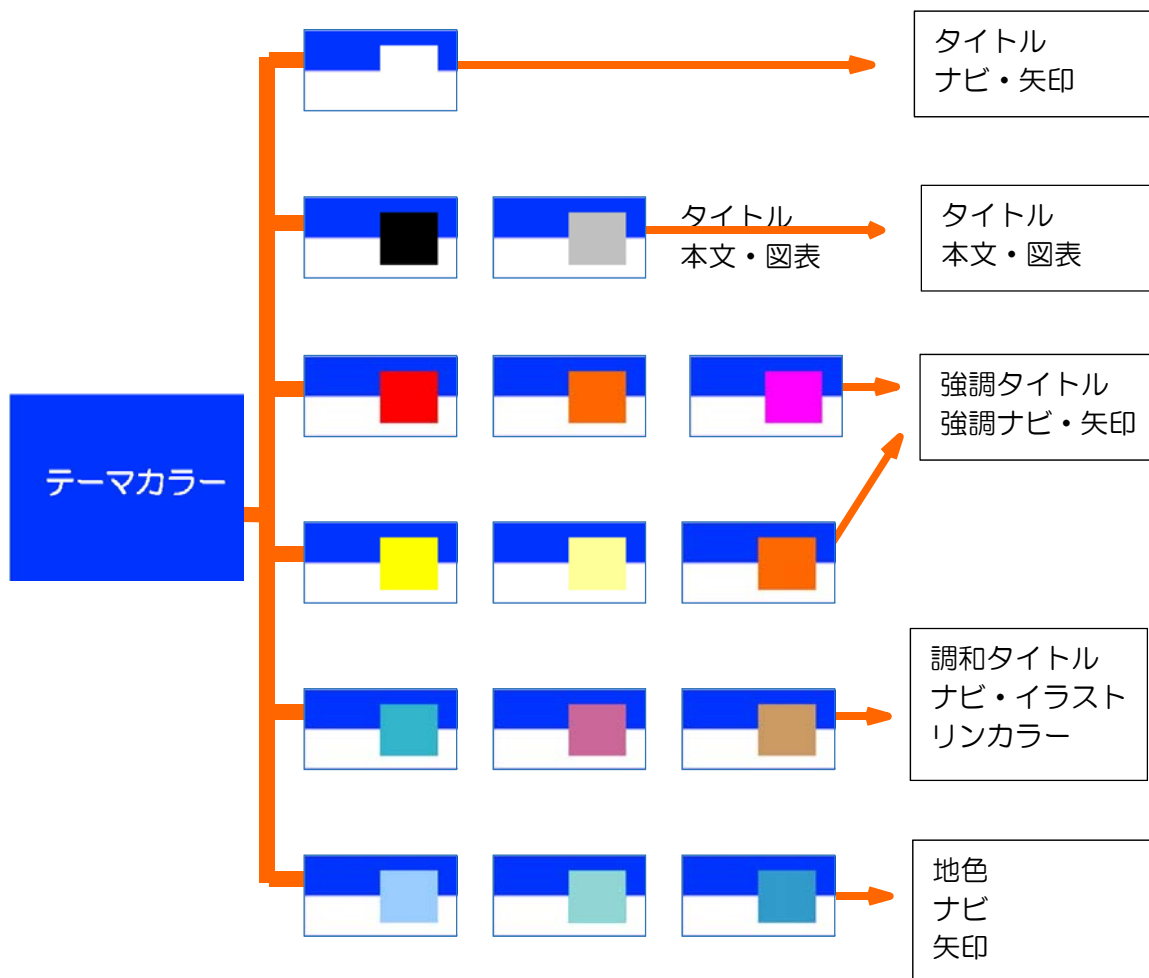
Keyword 一覧表の作成 テーマカラー 強調色 調和色

ページ全体のカラープランができれば、次にパーツについても作成していきます。必要なパーツを一覧表にし、色を決定していきます。

テーマカラーから発展させ、強調色として一般的な赤系色もしくは対比色の中から1色選びます。これらはタイトルやナビゲーション等、特に強く印象づけたいパーツに用います。

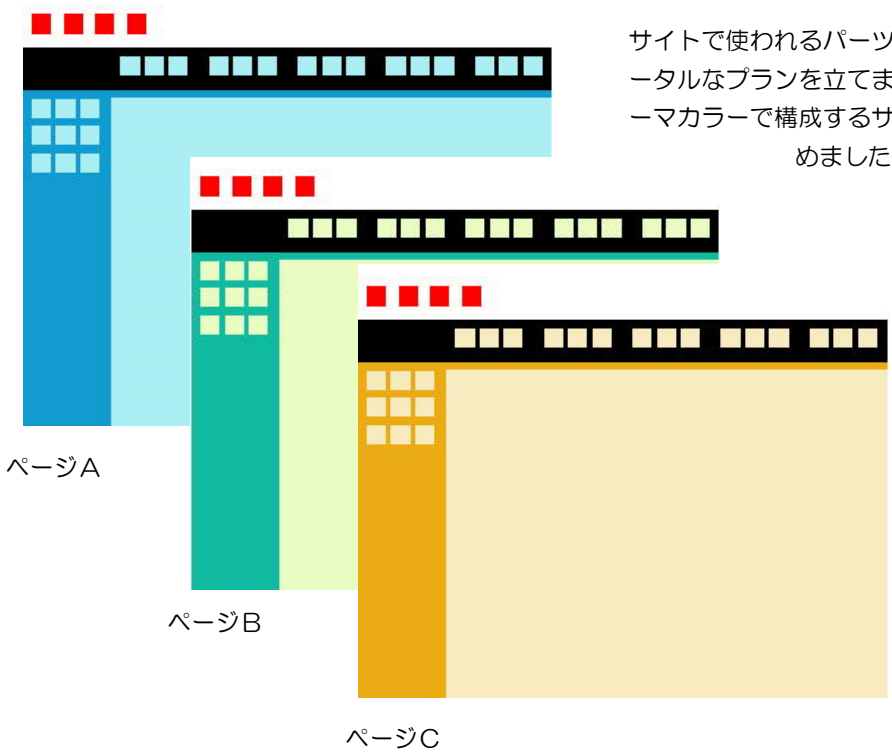
「テーマカラー」「強調色」「調和色」そして、本文の黒と白抜きを基本セットと決めたら、各ページごとのアイテムを一覧表にして、色を決め、さらにRGB値を記入したカラープランシートを作成します。

【カラープランの立て方】



第2章 Web ページの作成①
2 サイトデザイン

【カラープランシートの作成】



サイトで使われるパーツをあらかじめ拾い出して、トータルなプランを立てます。カテゴリー別に3つのテーマカラーで構成するサイトを例に、以下の表にまとめました。

アイテム		ページA	ページB	ページC
文字	見出し	TITLE	TITLE	TITLE
	強調	STRONG	STRONG	STRONG
	調和	HARMONY	HARMONY	HARMONY
	本文	BODY	BODY	BODY
	ナビゲーション	NAVIGATION	NAVIGATION	NAVIGATION
	ナビゲーション (ロールオーバー)	NAVIGATION	NAVIGATION	NAVIGATION
	リンク	LINK	LINK	LINK
	訪問済み	LINK	LINK	LINK
パーツ	ヘッダー 背景			
	ボーダー			
	矢印			
	矢印 (ロールオーバー)			
テーブル セルカラー	見出し部分	TITLE	TITLE	TITLE
	本文部分	BODY	BODY	BODY

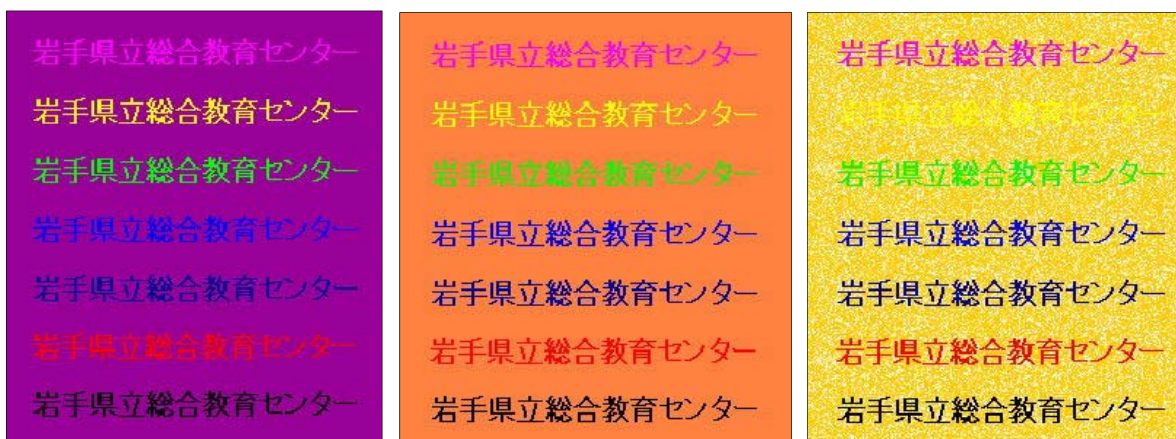
C 背景色と文字色

Keyword 文字を読みやすく 背景画像 リンクカラー

テーマカラーを背景色にした場合や、特別なページで背景に白以外の色を配色した場合、背景に画像を貼り込んだ場合には、文字色に注意しないと読みにくくなるという問題が発生します。この場合、文字色が基本の黒であれば、単純に、暗い背景の時だけ「白」に替えばいいです。

問題となるのは文字に色をつけている場合です。読みにくくならないように背景色と文字色のバランスに注意しましょう。また、背景に画像を使用すると文字が、読みにくくなる場合が多いので、特に注意が必要です。背景に画像を使うときは、コントラストの低い画像を作るほうが良いでしょう。

リンクする文字の色も忘れてはいけません。「リンクが貼られていることを表す標準の色」「クリックした瞬間の色」「リンク先を訪れた後の色」の3色を指定できます。文字を読みやすいサイトにするには、背景色と文字色のカラーリングは重要なポイントです。



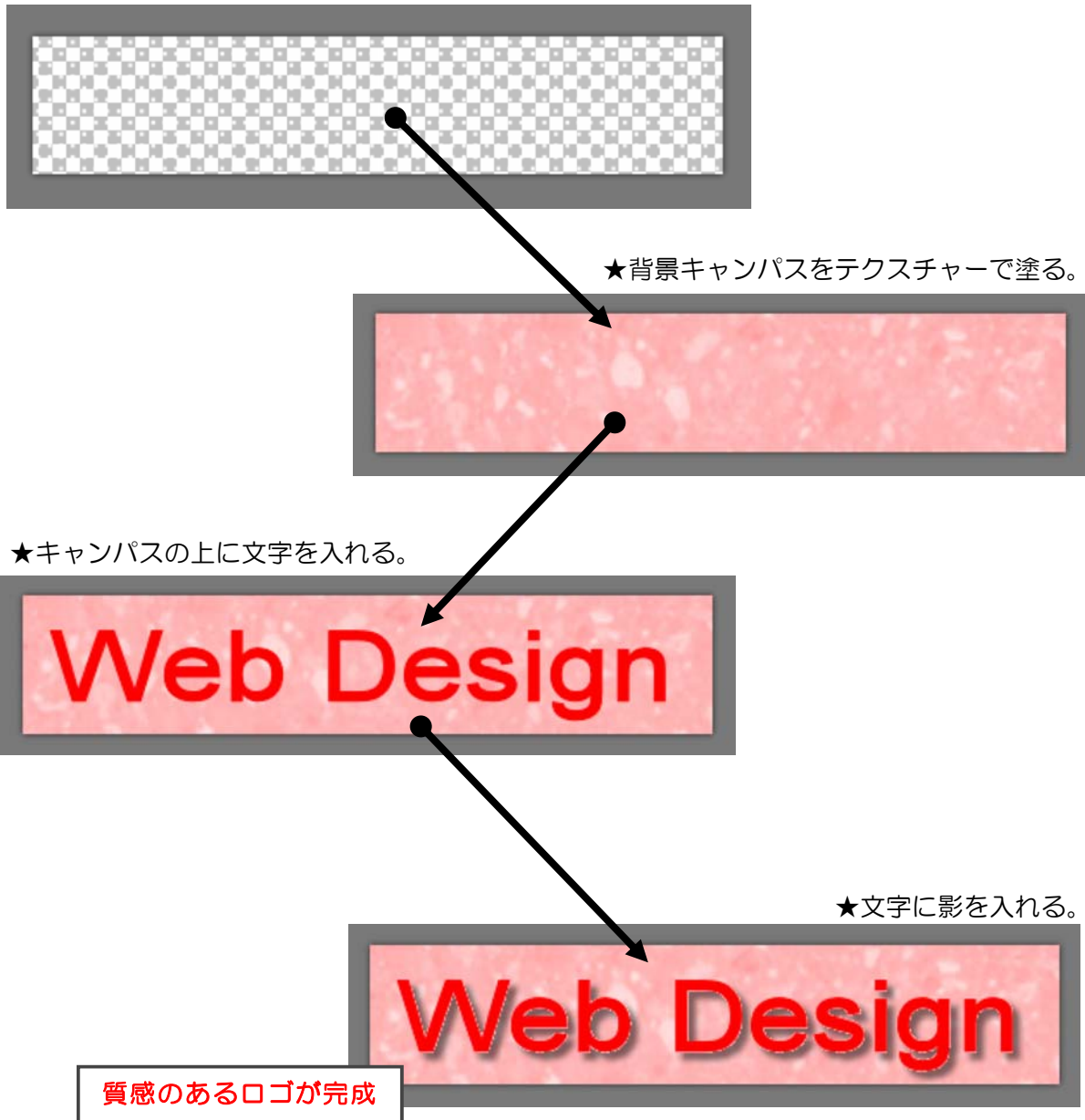
(※) 一般的に背景色彩度が高すぎると、見づらい画面になり文字は読みにくくなります。また、文字と背景色のバランス、色相の近い色どうしはコントラストが弱く読みにくくなります。背景色の彩度が高い場合には文字色の彩度は低くしてコントラストを弱めた方が読みやすくなります。

D 質感を加えた加工

Keyword 紙や石の質感 エンボス ストライプ

背景画像や色面、タイトルロゴに質感を表現する**テクスチャー（素材感）効果**を加えることによって対比の強いものどうしを調和させることができ、さらに深い表現を持たせることができます。紙や布、木、石、金属等の質感、雲やモザイク等連続模様、エンボス等の特殊効果を与えることによって「3次元表現」が生まれ、心理的にも物事への理解度が高まる効果があります。乱用しすぎると重い印象になってしまいます。また、ストライプ模様等を単一色または半透明にして加える手法も、同様な効果が得られます。写真などに使うと、サイト全体に統一感が生まれます。

【PaintShopPro を用いた写真の加工】



E 写真の色に一工夫

Keyword コントラストの調整 色補正 モノカラー

撮影した写真は、天候や電灯光の色、フィルムの種類、フィルターの色、デバイス固有の色空間等さまざまな要因により、完璧な色にはなっていません。ですから、コントラストの調整や色補正を加えるなどデータの修正が必要な場合があります。

テーマカラーを印象づけたい場合、不自然なほど色を加えて、モノトーンのように見せる方法もあります。これは、うまく使えば調和のとれた美しい表現になります。



■ ノーマル



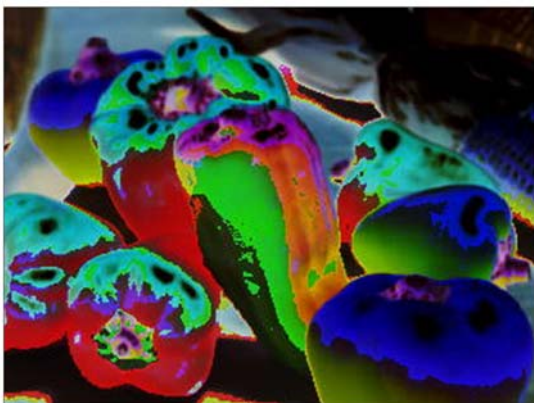
■ 染色



■ ポスタリゼーション



■ モノクロ表現



■ ソラリゼーション



■ ネガティブ

3 ページデザイン

(1) ページデザイン5つの法則

A 情報のグループ化

Keyword 情報の内容を整理 グループ化

「ページデザインの5つの法則」の一番目は「**グループ化**」です。デザインは1ページの情報を、まず、3つか4つのグループに分けるところから始まります。これは雑多な情報を内容によって整理し分けることで、見た目にも分かりやすくなるためです。つまり、「情報の構造」を「視覚的な構造」に置き換えることが、レイアウトすることになります。

グループ化したら、同じグループの要素は近づけ、別のグループは極力離すようにします。グループ内で改行をする場合は、他のグループとの間隔をさらに広くとります。グループ間を分ける方法はいろいろあり、距離をとる方法の他には、色を変える、スタイルを変える、仕切を入れるなどです。

グループを視覚化することによって、一目見ただけで情報の概要をつかむことができます。そうすることによって読む側に主体性移るので理解が深まるのです。インターネットでは、最初からユーザーが主体的に情報を得るといった傾向が強いので、これは特に重要です。

グループ化する
グループに分ける 情報の内容を整理する 近づける・離す
色を変える、スタイルを変える、仕切を入れる
ページデザインの最初の法則は、「グループ化」です。1ページの情報を、まず、3つか4つのグループに分けるところから、デザインが始まります。雑多な情報を内容によって整理して、分けてあげることによって、たいぶん分かりやすくなります。
グループ化したら、同じグループの要素は近づけて、別のグループとは極力離しましょう。グループ内で改行をする場合は、他のグループとの間隔をもっと広くとります。グループ間を、「離す」方法はいろいろあります。

■ 1 グループ化されていない文章

グループ化する
ページデザインの最初の法則は、「グループ化」です。1ページの情報を、まず、3つか4つのグループに分けるところから、デザインが始まります。雑多な情報を内容によって整理して、分けてあげることによって、たいぶん分かりやすくなります。
グループ化したら、同じグループの要素は近づけて、別のグループとは極力離しましょう。グループ内で改行をする場合は、他のグループとの間隔をもっと広くとります。グループ間を、「離す」方法はいろいろあります。

- ・グループに分ける
- ・情報の内容を整理する
- ・近づける・離す
- ・色を変える
- ・スタイルを変える
- ・仕切を入れる

■ 3 配置を工夫して グループをさらに分ける

グループ化する
グループに分ける 情報の内容を整理する 近づける・離す
色を変える、スタイルを変える、仕切を入れる
ページデザインの最初の法則は、「グループ化」です。1ページの情報を、まず、3つか4つのグループに分けるところから、デザインが始まります。雑多な情報を内容によって整理して、分けてあげることによって、たいぶん分かりやすくなります。
グループ化したら、同じグループの要素は近づけて、別のグループとは極力離しましょう。グループ内で改行をする場合は、他のグループとの間隔をもっと広くとります。グループ間を、「離す」方法はいろいろあります。

■ 2 大きくグループ分けをする

■ 4 見出しを強調し、メリハリをつける

グループ化する
グループに分ける
ページデザインの最初の法則は、「グループ化」です。1ページの情報を、まず、3つか4つのグループに分けるところから、デザインが始まります。雑多な情報を内容によって整理して、分けてあげることによって、たいぶん分かりやすくなります。
要素を近づける
グループ化したら、同じグループの要素は近づけて、別のグループとは極力離しましょう。グループ内で改行をする場合は、他のグループとの間隔をもっと広くとります。グループ間を、「離す」方法はいろいろあります。

- ・グループに分ける
- ・情報の内容を整理する
- ・近づける・離す
- ・色を変える
- ・スタイルを変える
- ・仕切を入れる

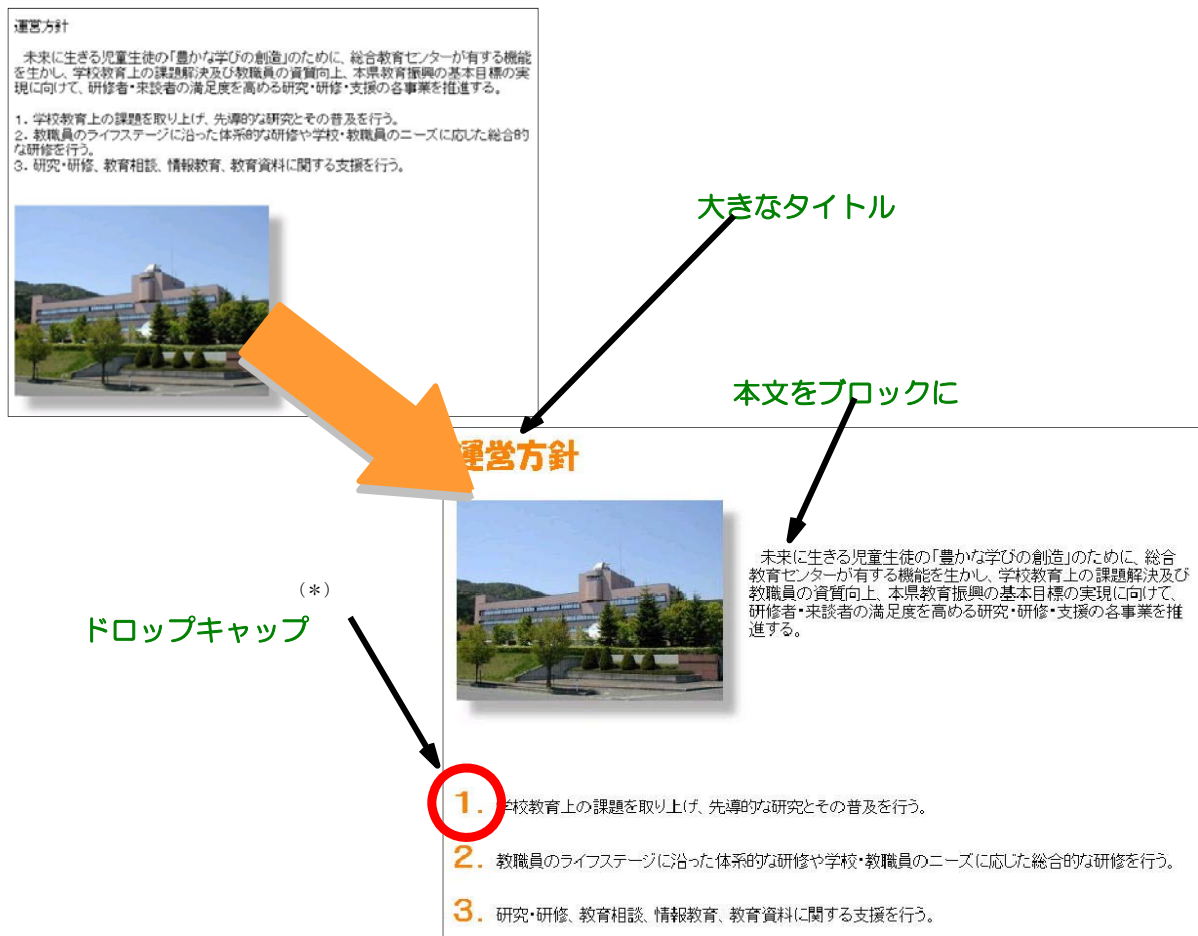
B レイアウトにメリハリ

Keyword 思い切りよく 大きさ 太さ 色 スペース

ページデザインの2番目の法則は「メリハリ」です。メインタイトルや強調したいイメージはなるべく大きくし、見る人の目を引きつけるようにします。反対にサブ的な意味合いの要素やボタン、写真のキャプションなどは、思い切って小さくします。どれもこれも大事だからと、みんな大きくしてしまうと焦点がぼやけ、そのページに何が書いてあるか理解を得るのに時間がかかってしまいます。また、必ずしも目立つというものではありません。メリハリをつけるからこそ、目立たせたいところが目立ち、小さい文字にも焦点を合わせられるのです。

具体的には、そのページで最も重要な要素を1つだけ選んで、サブ的な要素の少なくとも倍の大きさを与えます。むやみに大きさの変化をつけても、無秩序になって分かりにくくなりますから、グループ化した種類に合わせて大きさの変化は3～4段階くらいにしておきましょう。重要度が同レベルのものは同じ大きさにします。また、画像の大きさや位置によるメリハリだけでなく、文字の大きさ、太さ、色、スペースによるメリハリなども効果的です。

【メリハリをつけるテクニック】



(*) 段落の最初の文字を大きく表示して、段落ブロックの左肩に納めるレイアウト方法。

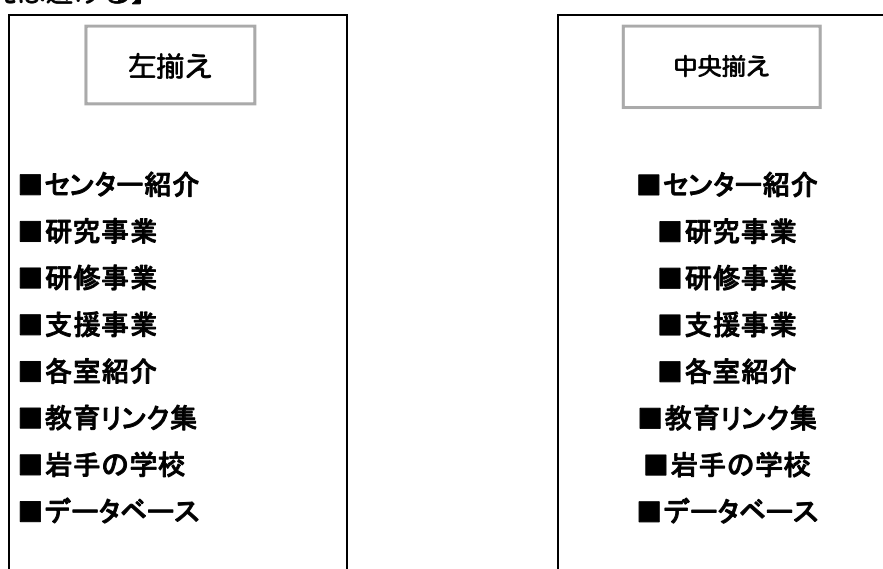
C 揃える

Keyword 頭 幅 大きさ 左揃えが原則

「複数の要素がどこかで揃っていること」。これほど手軽で実用価値の高い法則はありません。まずは、どこでもいいから「揃える」ことです。例えば、「画像の角と文のはじめを揃える」、「見出しと本文の頭を揃える」、「ボタンの横幅を揃える」、「写真の大きさを統一する」など、揃えられそうなところを見つけたら、次から次へと揃えてみましょう。

揃え方には「左揃え」「中央揃え」「右揃え」がありますが、一番リスクが少なく見やすいのは「**左揃え**」です。「中央揃え」は、左右のバランスがとれて気持ちがいいのですが、長文には向いていません。効果的なものは、レストランのメニューや、詩的な文章、表紙などです。「右揃え」は、避けた方が無難でしょう。絶対にしてはいけないのは、これらの混用です。

【中央揃えは避ける】



(※) 中央揃えが適するものは、メニューや書籍の扉、映画のクレジットタイトル、詩的な文章など、伝統的な様式のものに限ります。あるいは効果としてそれらの印象を得たい場合には適します。

【ボタンの大きさは揃える】



(※) ボタンも計画的に、形・大きさ・色を揃えるようにしましょう。

D 繰り返す

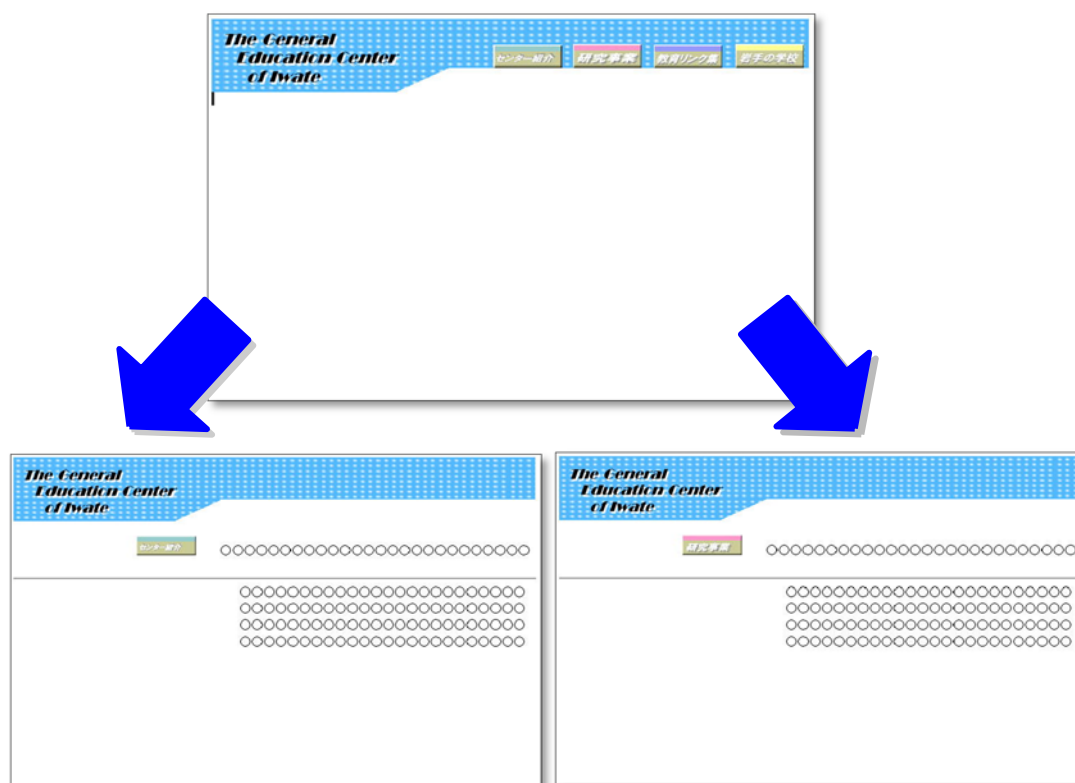
Keyword サイト全体の一貫性 要素の繰り返し

「繰り返しは力である」という言葉通り、このマジックがあらゆる場面で有効であることは強調する必要もないでしょう。特に Web ページではリアルな本と違って、ページが次々と切り替わり、「現実」に存在するのは目の前の1ページだけというバーチャルな世界なので、サイト全体に一貫性が必要です。

繰り返し使われるロゴやナビゲーションがその代表ですが、見出しタイトルや、画像のトーン、カラーリング、レイアウトフォーマットなどの要素を、統一したスタイルに保つことでサイトの一貫性を感じさせ、見やすく、内容の理解度が高まります。

ページデザインにおいても繰り返しは、リズムカルで秩序のある美しさと、整理された内容によって、理解を速く深める非常に有効な手段となります。繰り返しの要素は、印象的である方が効果があり、複数の組み合わせの繰り返しは、より一層の効果が得られるでしょう。

【複数の繰り返しの要素】



(※) よくデザインされたサイトでは、繰り返しの要素が複数使われています。トップページのヘッダーに相当する部分が、他のページにも共通して使われています。また、ページのレイアウトも共通性をもっています。ページを区別するものとしては、アイコンです。繰り返しの中でアイコンだけが固有のものとして扱われますので、閲覧者の注目が自然に集まります。

E 立体感を演出する

Keyword 目立つ表現 使いすぎは散漫

3Dコンピュータグラフィックが大流行し、Web といえば立体的なタイトルと、影付き写真ばかり目につきますが、これだけ流行るのには、それなりの理由があります。それは、私たちが住んでいるのは、「**3次元空間**」であり、2次元である紙や画面上に擬似的に3次元空間を作り出すことによって、立体物を見慣れている私たちにはより親近感が増すためと言われています。

パーツの立体化よりも重要なのが、ページ全体の立体表現です。といっても、すべてのパーツを3D立体化して影をつけるというわけではありません。情報の階層をユーザからの距離に置き換えて立体感を感じさせる手法です。最も重要な要素を一番手前に、読ませなくてもいいような情報は一番遠くにあるように感じさせるのです。大きさの違いや色の強弱で距離感を表現することができます。要素を重ねるのが最も分かりやすい方法です。これらの方法を組み合わせて、ページ全体を情報の優先順位に基づいた3次元空間に見立てます。ここで大事なことは、距離感に矛盾を生じさせないことです。

【タイトルの立体表現】

**The General
Education Center
of Iwate**

**The General
Education Center
of Iwate**

**The General
Education Center
of Iwate**

**The General
Education Center
of Iwate**

**The General
Education Center
of Iwate**

(2) ページデザイン・テクニック

A ページサイズを決める

Keyword 解像度 目的を考慮する 重要な情報の配置 印刷への対応

Web ページのデザインはページのサイズを決めることから始まります。パソコンのハードウェアの性能やディスプレイのサイズ等により表示できる Web ページの範囲はさまざまです。また、モバイル PC や携帯電話の普及に伴い、モバイルにターゲットを絞って、小さいサイズで作成することも増えてきています。

ブラウザにページを表示した場合、**横スクロール**しなければ全画面が見えないページは見る側に煩わしさを感じさせます。可能な限り、ページは縦長に作成して、**縦スクロール**のみを利用して閲覧できるページを作成しましょう。

さらには、Web ページをプリントアウトすることに対する配慮も必要になります。しかし、最近のブラウザは印刷機能にも優れ、印刷倍率を調整できるものも増えてきています。

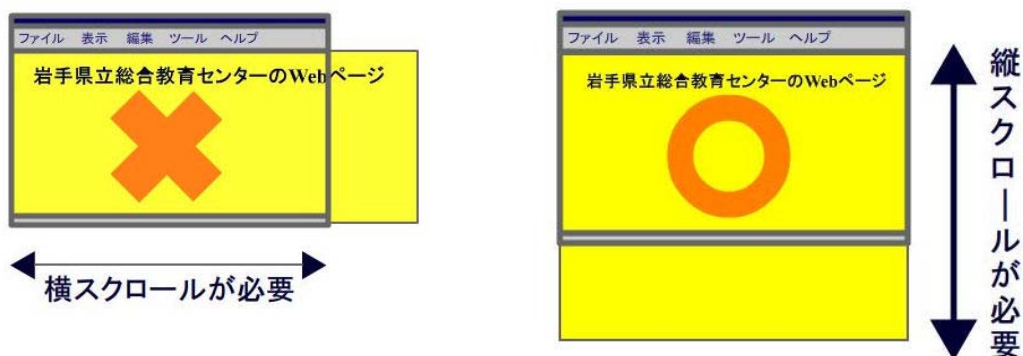


表 ディスプレイ解像度の規格

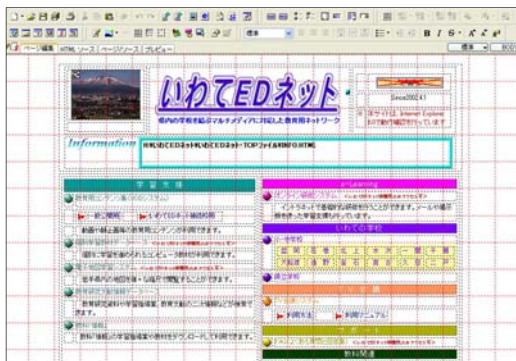
VGA	640×480	Video Graphics Array	4 : 3
SVGA	800×600	Super VGA	4 : 3
XGA	1024×768	eXtended Graphics Array	4 : 3
WXGA	1280×768	Wide-XGA	15 : 9
SXVGA	1280×960	Super eXtended VGA	4 : 3
SXGA	1280×1024	Super XGA	5 : 4
UXGA	1600×1200	Ultra XGA	4 : 3
FHD	1920×1080	Full-HD	16 : 9

B グリッドシステムでフォーマットを統一

Keyword 整数倍の大きさ 繰り返し コントラストとリズム感

グリッドシステムとは、グラフィックデザインにおける伝統的なレイアウトテクニックです。グリッドシステムの考え方を取り入れることによって、Web ページは格段に見栄えが良くなり、読みやすくなります。作成時には、ページ面をグリッドで仕切って全ての要素（タイトル文字、本文、画像、ナビゲーションボタン）をグリッドのラインに合わせます。

グリッドシステムでは、必然的に整数倍の大きさの対比になります。サイト全体にわたって統一したフォーマットを構築しやすく、HTML 化においても、特にテーブルを使ったレイアウト方法と馴染みやすくなります。



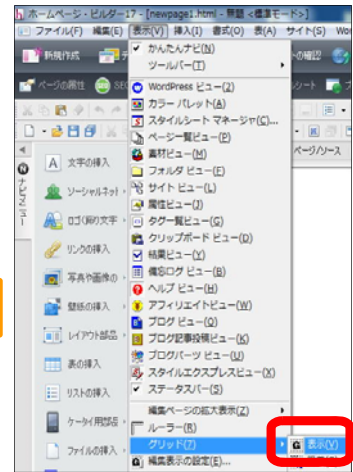
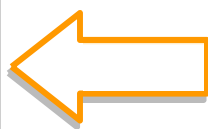
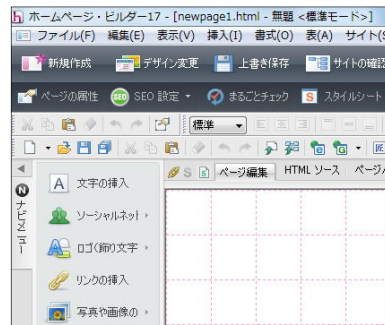
■作成途中のグリッド表示



■ブラウザ上での表示

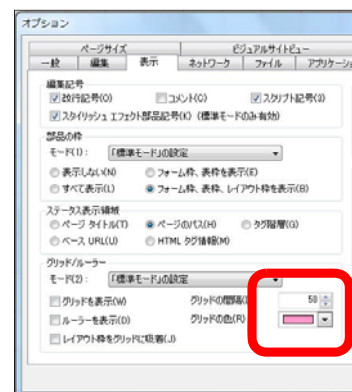
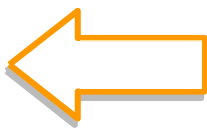
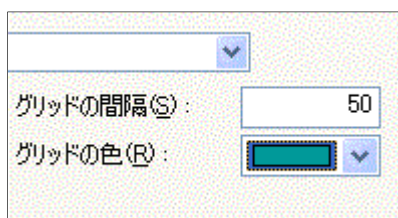
【ホームページ・ビルダーでのグリッド表示方法】

① メニューバーから「表示」→「グリッド」→「表示」を選択する。



② グリッドの幅を変更するには、メニューバーから「ツール」→「オプション」を選択する。

「表示」タブで、グリッド間隔を任意に設定する。



C テーブルを使ったレイアウト

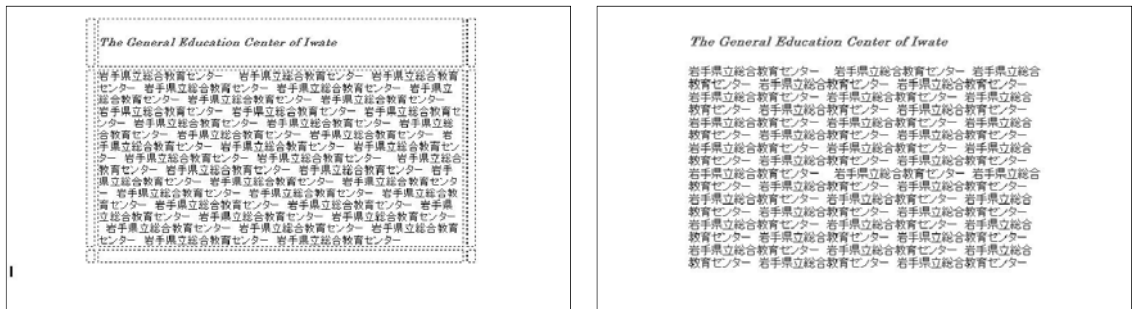
Keyword レイアウトの枠組み 数値で指定 パーセントで指定

テーブル（表）はもともと「表組」を表示する手段でしたが、今はページのレイアウトに活用するテクニックとして活用されることが多いようです。

表の枠（セル）内に文字や画像を入れていけば一定の幅や位置を保つことができます。ボーダー（枠線）を”0（ゼロ）”に設定すれば、テーブル自体が透明になって、秩序のある配列のレイアウトになります。

テーブルの幅を指定する方法は数値（ピクセル）で指定する方法とパーセントで指定する方法があります。数値で指定する方法では幅や高さを固定してレイアウトできます。パーセントで指定する方法では解像度に合わせた表示が可能となります。

【テーブルでマージン(余白)をつくる方法】



ホームページ・ビルダー等のソフトを用いると簡単にテーブルをつくることができます。一定の幅や高さを保つことができることを利用して、空のセルの高さと幅を指定して余白を作ることができます。



4 ナビゲーションデザイン

ナビゲーション目的別5つのスタイル

ページの利用者をスムーズに特定の情報へ誘導するのが『ナビゲーション(メニュー)』の役割です。Web ページの最大の特徴がリンク機能を持っていることであり、各メニューからクリックで該当の情報が表示されるように、通常はページを構成しています。ページの構成により、ナビゲーションの配置が5つに大別されますので、以下にその特徴を整理してみます。

A ヘッダ型ナビゲーション

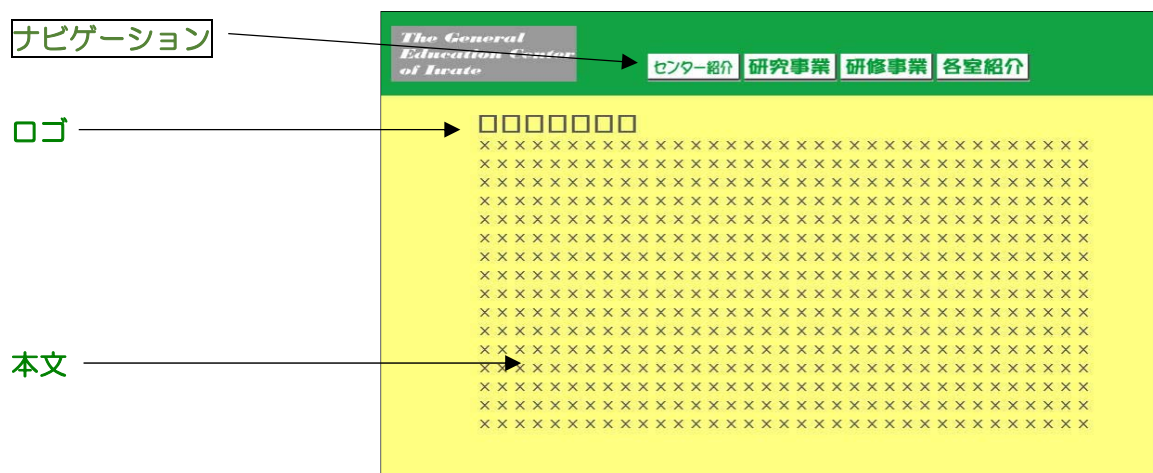
Keyword 画面の広さを有効に使える ビジュアルをヘッダに反映させる

一番オーソドックスな形として、ナビゲーションを横に並べて画面の上に置くタイプが『ヘッダ型』です。この「ヘッダ型」タイプは定番であり、そのシンプルさは魅力的です。画面の広さを有効に使え、イメージをアピールするためのデザインの自由度があります。

トップページも同じフォーマットでデザインした方が、中に入ってから違和感なくページを進むことができますが、「表紙らしく」別のデザインにしたい場合は、ビジュアルの要素をヘッダ部分に反映させるなどの工夫が必要です。表紙にボタンを使う場合は、相似形のボタンを使うなどして、統一感を考慮したほうが良いでしょう。



■八幡平市立西根中学校 ([http://www. http://nishinejhs.sakura.ne.jp/](http://www.nishinejhs.sakura.ne.jp/))



■「ヘッダ型ナビゲーション」作成サンプル

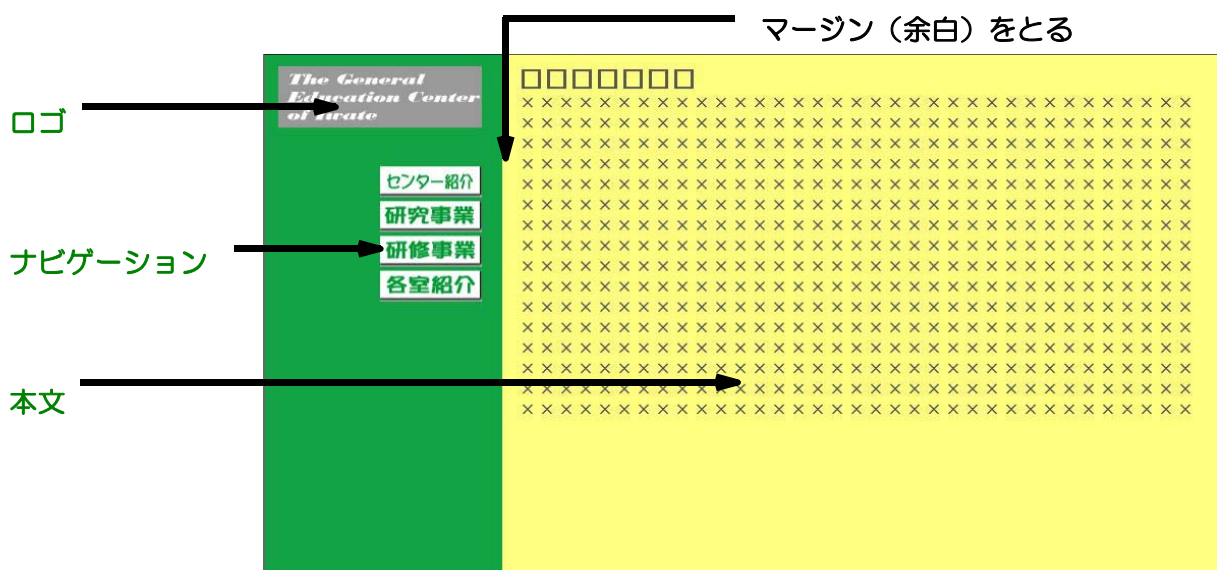
B インデックス型ナビゲーション

Keyword 左マージン 変更に対する対応力

『インデックス型』の本文レイアウトにおいては、左マージン(余白)を必ずとるというルールがあります。この部分にナビゲーションを置けば、画面を有効に使うことができます。逆にナビゲーションのスペースとして一定の幅を確保すれば、自然とマージンをとる形になり、きれいなレイアウトができます。サイト追加の項目が発生することがありますが、このような場合、ヘッダ型だとボタンの数に制限が生じますが、インデックス型にすれば変更がある場合でも十分に対応できます。



■ 県立花巻清風支援学校 (<http://www2.iwate-ed.jp/hki-y/>)



■ 「インデックス型ナビゲーション」作成例

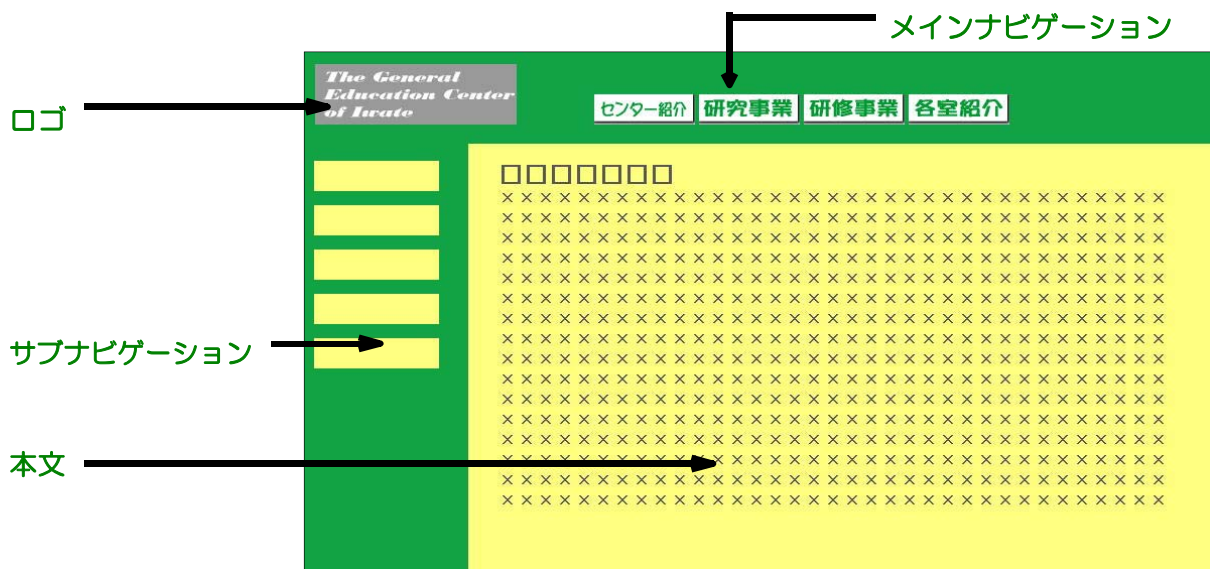
C 逆L字型ナビゲーション

Keyword 多い情報を手際よく 定番中の定番 表紙は不要

最近流行っているナビゲーションは、『逆L字型』です。この型はヘッダと左スペースにナビゲーションを分散させることによって、大量のコンテンツを整理してナビゲートすることができます。ナビゲーションが数多く複雑になると、各ページ間の統一が最も重要になってきますので、トップページも同じスタイルで作る必要があります。言い換えると、もはや「表紙」は不要になって「目次」ページからスタートするという考えです。



■ 岩手総合教育センター情報・産業教育担当 Web ページ
(<http://www1.iwate-ed.jp/tantou/joho/index.html>)

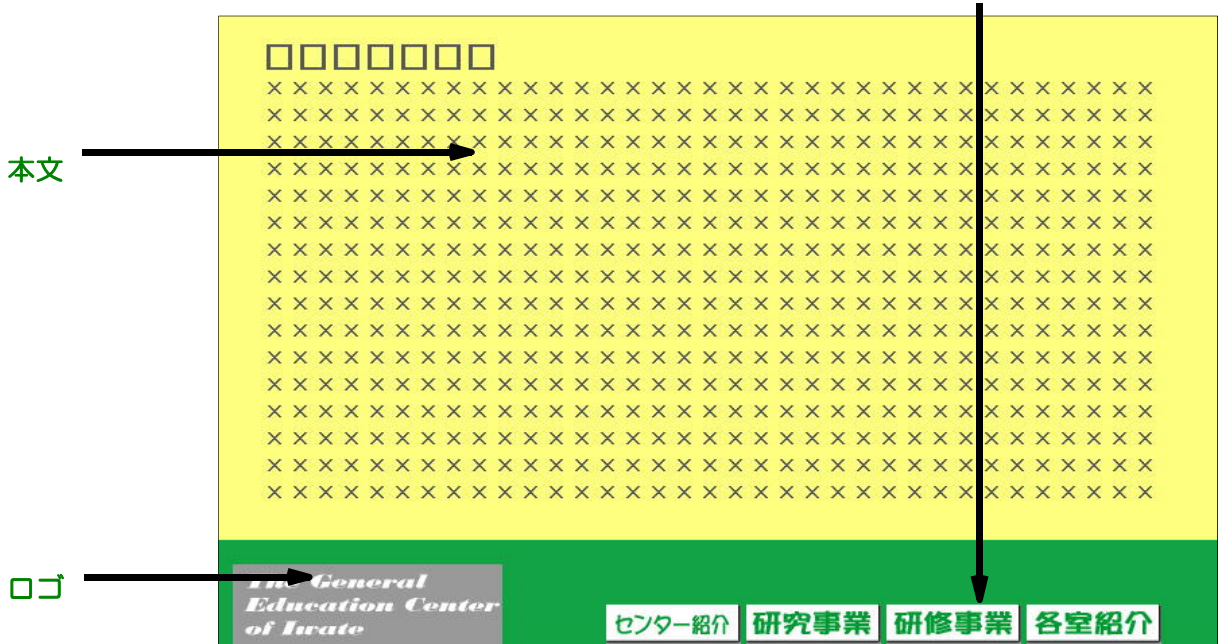


■ 「逆L字型ナビゲーション」作成例

D フッタ型ナビゲーション

Keyword スマートで軽快 本文の長さを感じさせない

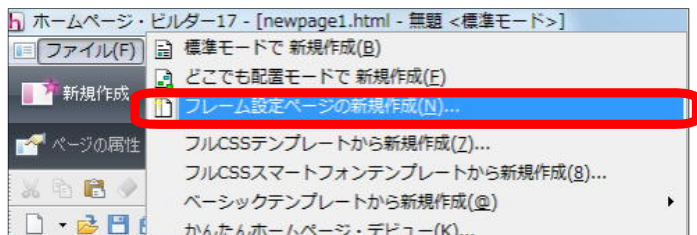
ナビゲーションをなるべく目立たせず、上部の空間をすっきりと効果的に使いたい場合は、ナビゲーションを下部のフッタに配置する方法をとります。ウィンドウの下部にフッタを常に表示させておくためには、フレームを使用します。スクロールが必要な長い本文の場合でも、フッタ上の固定したウィンドウの中に収まっているかのような印象を与えますので、本文の長さを感じさせないでしょう。操作感のよさと調和して軽快な印象を与えます。



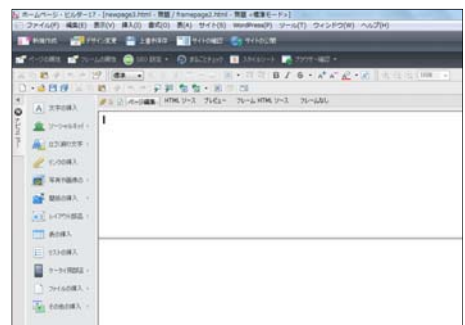
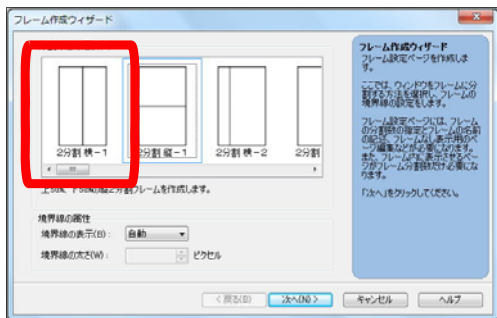
■ 「フッタ型ナビゲーション」作成例

【フレームの活用（ホームページ・ビルダー）】

- ① メニューバーから「ファイル」→「フレーム設定ページの新規作成」を選択する。



- ② 「新規作成」ダイアログで、「二分割 縦－1」を選択する。



E Flash ナビゲーション

Keyword 新鮮な体験 インタラクティブ性 時間軸が加わる

Adobe 社 Flash は機能の向上が目覚しく、プラグイン普及率も 98%を超える^(*)など、Web におけるアニメーション作成ソフトのスタンダードと言えます。Flash によるナビゲーションの特徴は、時間軸が加わる事によって、位置の変化、移動、発現の自由と、インタラクティブ性です。ナビゲーションボタンが動き回り、音を出したり、出たり消えたり、マウスの動きに反応する訳ですから、今までの感覚とは大きく異なります。必要な時に必要なナビゲーションだけ表示され、うまくデザインすれば理想的なナビゲーションが実現する可能性を秘めています。

しかし、最近のブラウザは Flash へ対応していないものが増えてきています。Flash と同等の動的コンテンツが、JavaScript でも再現できるようになってきました。

(*) Adobe Flash Player 普及率 (http://www.adobe.com/products/player_census/flashplayer/)

■「FLASH 型」ナビゲーションの活用例



北上市立和賀東小学校 (<http://www.edu.city.kitakami.iwate.jp/wagahigashi/>)

5 パーツデザイン

(1) Web 用画像の基礎

A 画像ファイル形式

Keyword GIFとJPEG ベタ面が広い図にはGIF 写真はJPEG

Web 上で使う画像の形式には2種類あります。ロゴや線画には『GIF (Graphics Interchange Format)』、写真には『JPEG (Joint Photographic Expert Group)』が適しています。両ファイルとも高い率で圧縮された画像ですので軽く、Web には最適な形式です。

GIF は最大 256 色までしか使えないので、写真やグラデーションなどの階調があるイメージには適しません。しかし、ベタ面が広い図やイラスト、画像処理した文字には質の高い仕上がりになります。

JPEG は 1670 万色のフルカラーですので滑らかな階調を表現します。圧縮率を変更できるので、ファイルサイズを優先するか、画質を優先するかを選択できる利点があります。ロゴやナビボタン、タイトル文字、単純なイラストは「GIF」で、写真などは「JPEG」と、使い分けましょう。

【ロゴは GIF、写真は JPEG で！】

■GIF ファイル

岩手県立総合教育センター

■JPEG ファイル (フルカラー)



【GIF と JPEG の画質の違い】

■GIF(256 色)



■JPEG(1670 万色)



B アンチエイリアスとハロー

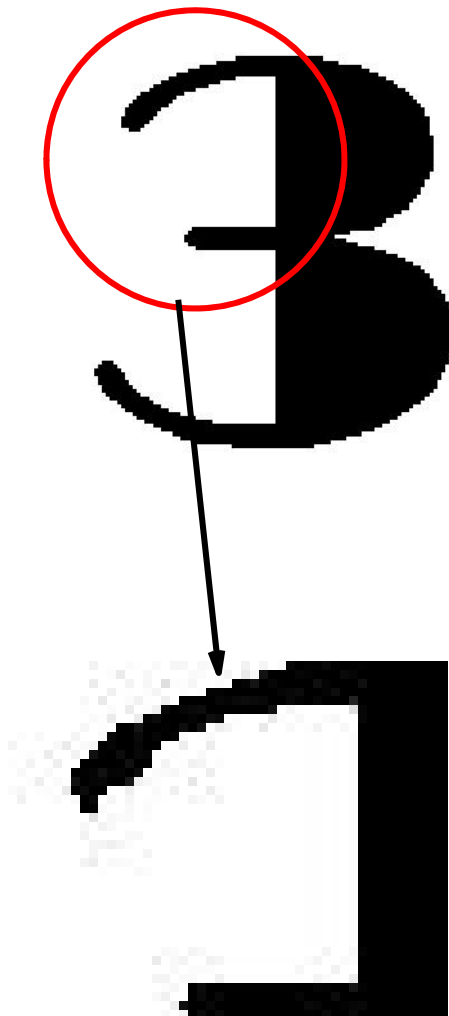
Keyword 自然な滑らかさ 画像配置の注意点

コンピュータに表示される画像は拡大してみると、正方形のピクセルという単位の集合が見えます。縁を自然な滑らかさに見せるための処理を**アンチエイリアス（スムージング）**と言います。アンチエイリアスを ON にすると、文字やイラストの場合、背景との間に程度なぼかしが入り、色数が増えるので画像の質は向上しますが、ファイルサイズは大きくなります。

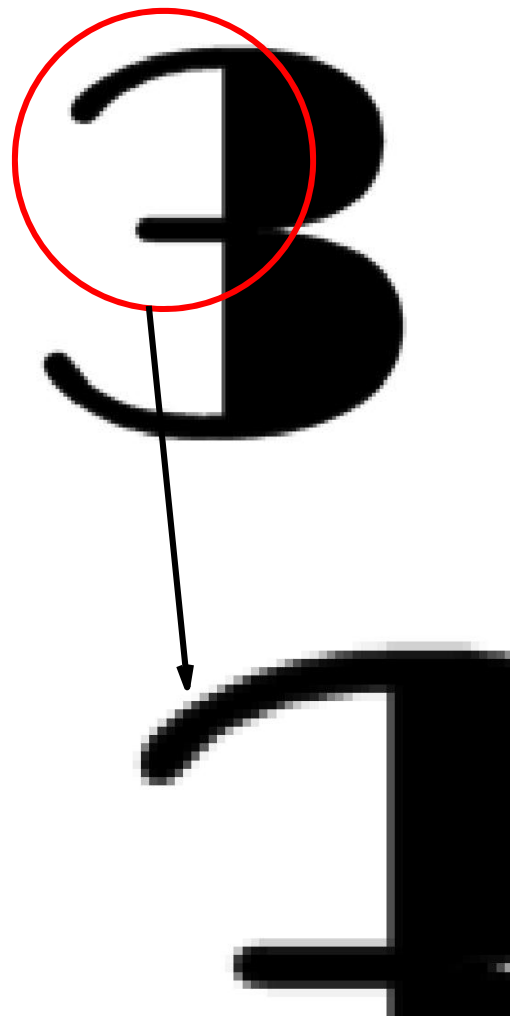
ページ上の背景の上に画像を配置する場合、透明に指定して配置しても、縁に前の背景色のぼかしが残って、ハローと呼ばれるシャギーが現れます。これを避けるには、配置するページの背景色と同じ色の背景色で画像を作る必要があります。この場合の配置も、同じ色なら透明化しなくてもよさそうですが、画像の色とHTML で指定した色にわずかな違いが生じて、画像の枠が見えてしまうことがあるので透明にした方が無難です。

【アンチエイリアスの ON と OFF】

■OFF の場合



■ON の場合



C 減色

Keyword 平面的なイラスト 画像文字 画像を小さくする

ファイルサイズ（データ容量）はなるべく小さくするようにするのが大原則です。Web ページ読み込みの際の重くなる原因はほとんどの場合、画像にあります。GIF 画像は必要最小限の色数に減色することによって、ファイルサイズを小さくすることができます。

また、画像ファイルサイズを小さくするには、減色だけでなく、画像そのもののサイズを小さくする方法を先に考えた方が良いでしょう。小さい写真でも充分内容を伝えられるものです。

【減色とファイルサイズ】

■元画像(25343色：13.9KB)



■64000色（16KB）



■32000色（16KB）



■256色（15KB）



■モノクロ（7KB）



(※) 元の画像が 25343 色なので、32000 色まではファイルサイズの減少は見られない。

名前 ▲	サイズ	種類
center00002.jpg	7 KB	Paint Shop Pro 7 イ...
center00016.jpg	12 KB	Paint Shop Pro 7 イ...
center00256.jpg	15 KB	Paint Shop Pro 7 イ...
center32000.jpg	16 KB	Paint Shop Pro 7 イ...
center64000.jpg	16 KB	Paint Shop Pro 7 イ...

(2) ロゴのデザイン

A 書体を変形する

Keyword 字間の調整 変形 別要素を加える

サイトのシンボルとなるロゴのデザインは、プロのノウハウを少し真似れば、アイデア次第で素敵なロゴを作ることができます。

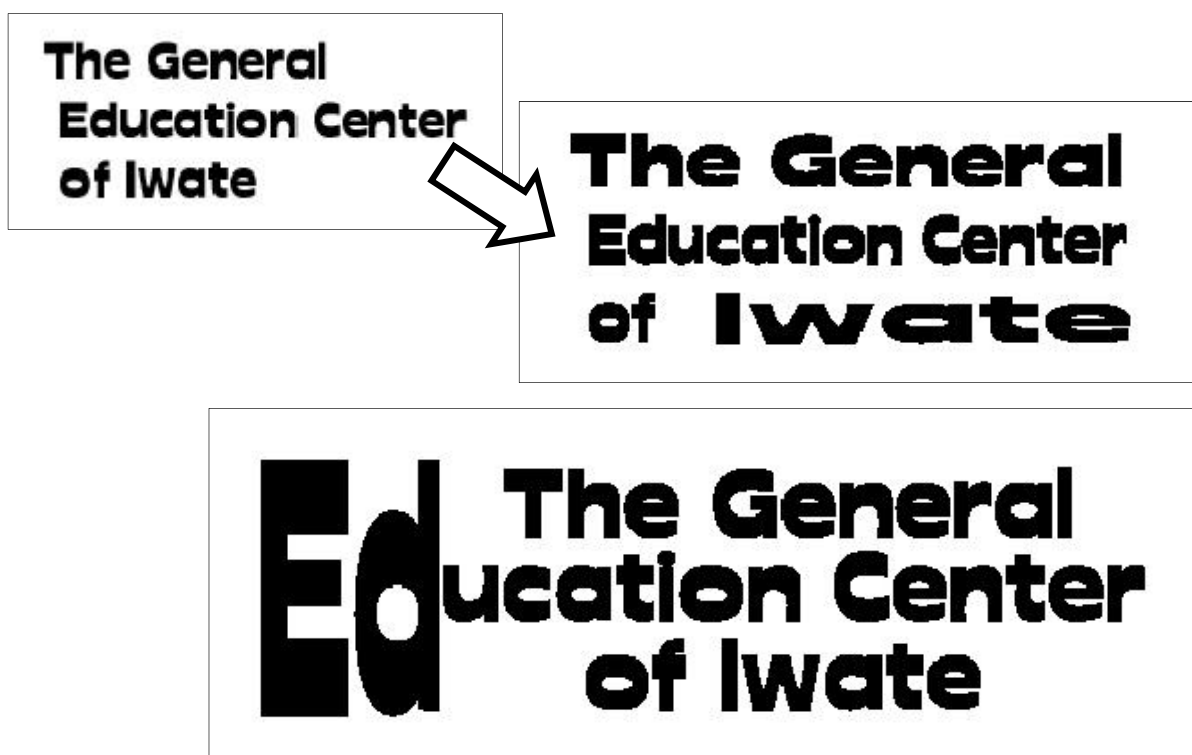
ロゴを作るのに、書体をアレンジするのはよく使われる方法ですが、「太い書体」を選ぶのが無難でしょう。小さく使ったときでも色や形がはっきりと分かるからです。

次に「字間」を調整します。1つの固まりとして力強い印象にするために、字間を詰めます。アレンジとして、別の要素を加える方法もあります。上下にラインを入れたり、枠に入れて白抜きにしたり、単純な図形や色面と組み合わせるなどの方法もあります。最も重要な要素はシンプルさです。

【字間を調整する】



【特定の文字だけをサイズ変更する】

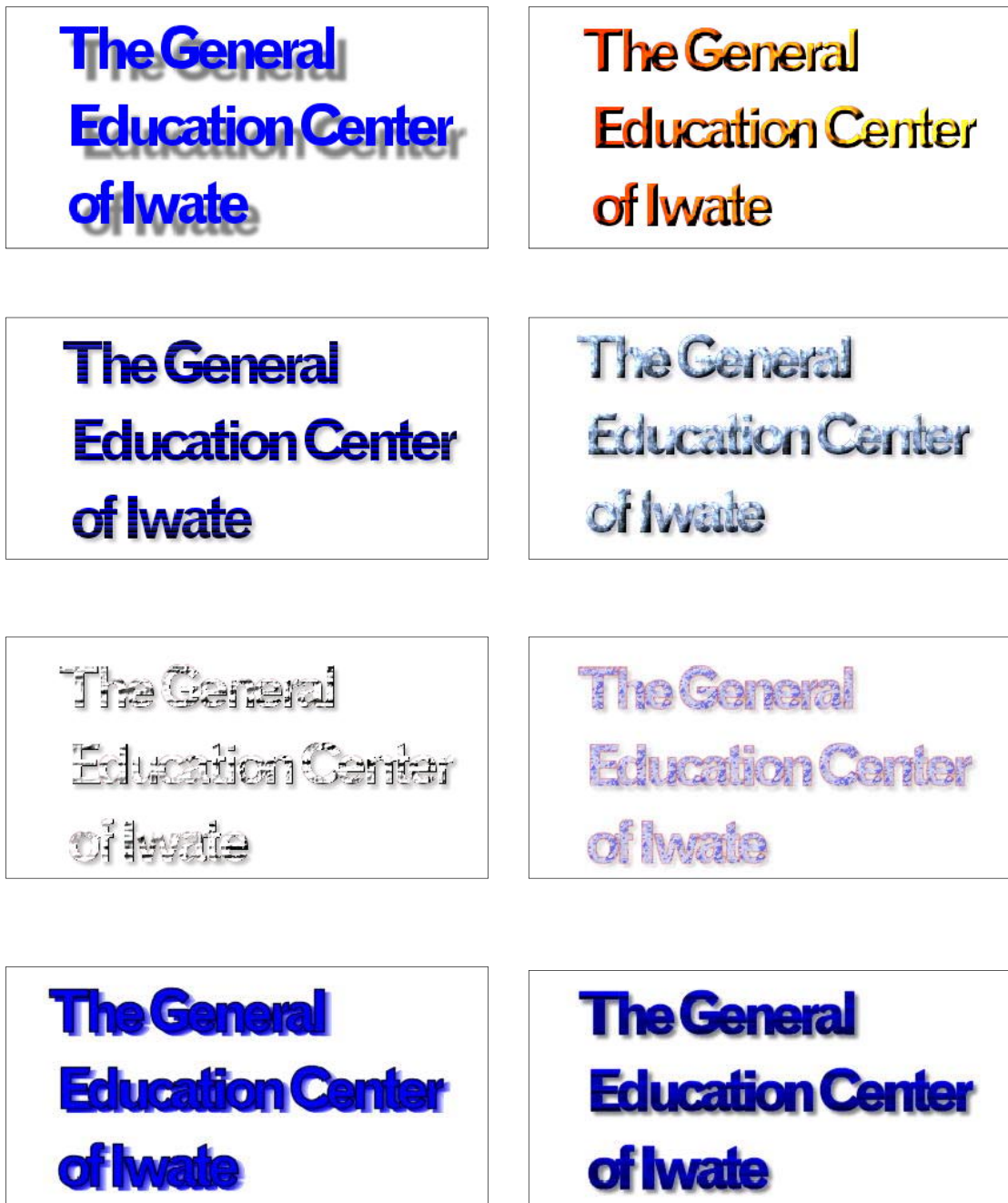


B 立体化でアピール

Keyword 目的を明確に 現実のものを真似る

Web に限らず、文字を立体化すると視覚的な効果が出てきます。Web ページ作成ソフトに添付のツールでも簡単に作れるようになったこともあり、最近の Web ページではよく見かけるようになりました。二次元の平面から擬似的に三次元の存在感を与えるということは、現実の世界に近づけているということです。

【画像フィルターを用いた例】



C 写真と組み合わせる

Keyword いろいろな組み合わせを試す

文字を写真と組み合わせるとより印象が鮮やかになります。ただし、写真は単独でも魅力のあるものを使いましょう。

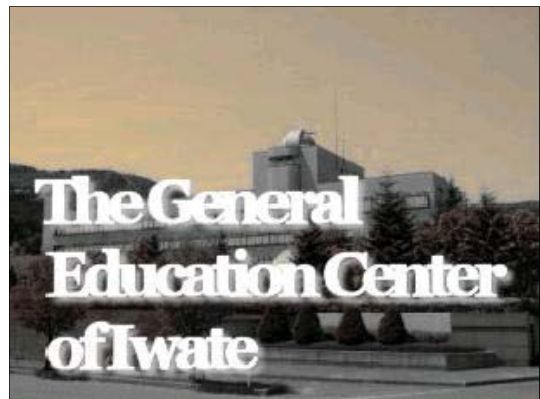
■ 角版の写真の中にロゴを平面的に組み合わせる



■ 周囲をぼかした写真、あるいは写真のコラージュを背景に、ロゴを浮かび上がらせる。



■ くっきりとしたロゴに切り抜き加工した写真を組み合わせる



■ 文字の中に写真を閉じこめる。



6 県内の学校 Web の状況

Web 設置数

以下の表は、岩手県内の公立小中学校の Web ページの設置数（表 県内の学校 [公立小・中] Web 設置数）です。11の市町村において、全ての学校で Web ページを公開しています。市町村により設置率には、大きなバラツキがあるのが現状です。今後、整備が進んでいくことが期待されます。

表 県内の学校 [公立小・中] Web 設置数 (平成 29 年 9 月 1 日現在)

		学校数			Webページ設置数			割合 (%)		
		合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校
盛岡	盛岡市	65	42	23	65	42	23	100%	100%	100%
	紫波町	14	11	3	14	11	3	100%	100%	100%
	矢巾町	6	4	2	6	4	2	100%	100%	100%
	岩手町	9	5	4	5	5	0	55.6%	100%	0%
	雫石町	9	8	1	9	8	1	100%	100%	100%
	葛巻町	8	5	3	5	5	0	62.5%	100%	0%
	八幡平市	14	10	4	12	8	4	85.7%	80.0%	100%
	滝沢市	14	8	6	14	8	6	100%	100%	100%
	地区計	139	93	46	130	91	39	93.5%	97.8%	84.8%
中部	花巻市	30	19	11	28	19	9	93.3%	100%	81.8%
	遠野市	14	11	3	7	6	1	50.0%	54.5%	33.3%
	北上市	26	17	9	8	5	3	30.8%	29.4%	33.3%
	西和賀町	4	2	2	1	0	1	25.0%	0%	50.0%
		地区計	74	49	25	44	30	14	59.5%	61.2%
県南	奥州市	43	33	10	43	33	10	100%	100%	100%
	金ヶ崎町	6	5	1	6	5	1	100%	100%	100%
	一関市	50	33	17	49	33	16	98.0%	100%	94.1%
	平泉町	3	2	1	3	2	1	100%	100%	100%
		地区計	102	73	29	101	73	28	99.0%	100%
沿岸南部	大船渡市	19	11	8	19	11	8	100%	100%	100%
	陸前高田市	11	8	3	10	8	2	90.9%	100%	66.7%
	住田町	4	2	2	4	2	2	100%	100%	100%
	釜石市	14	9	5	9	9	0	64.3%	100%	0%
	大槌町	4	2	2	0	0	0	0%	0%	0%
		地区計	52	32	20	42	30	12	80.8%	93.8%
宮古	宮古市	29	18	11	2	0	0	6.9%	0.0%	18.2%
	山田町	11	9	2	8	8	0	72.7%	88.9%	0%
	岩泉町	17	12	5	1	1	0	5.9%	8.3%	0%
	田野畑村	2	1	1	1	0	1	50.0%	0%	100%
		地区計	59	40	19	12	9	3	20.3%	22.5%

		学校数			Webページ設置数			割合 (%)		
		合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校	合計	小学校	中学校
県北	久慈市	24	16	8	23	15	8	95.8%	93.8%	100%
	洋野町	11	8	3	9	7	2	81.8%	87.5%	66.7%
	野田村	2	1	1	0	0	0	0%	0%	0%
	普代村	2	1	1	1	0	1	50.0%	0%	100%
	二戸市	12	8	4	12	8	4	100%	100%	100%
	一戸町	8	6	2	0	0	0	0%	0%	0%
	軽米町	4	3	1	0	0	0	0%	0%	0%
	九戸村	6	5	1	0	0	0	0%	0%	0%
	地区計	69	48	21	45	30	15	40.0%	36.4%	50.0%
全体		学校数			Webページ設置数			割合 (%)		
	県内	495	335	160	374	263	111	75.6%	78.5%	69.4%

今年度（H29.8.31現在）の県内の設置率平均は、小学校で **78.5%**、中学校では **69.4%**となっております。今後、コンピュータネットワーク整備の進行に伴い、Web ページを公開する学校が増えていくことを期待します。

一方、県立学校（高等学校、支援学校）においては、平成15年度末までの「いわて教育情報ネットワーク」の整備に伴い、**設置率100%**となっております。また、中学生に対しての学校案内や学校評価等の設置が義務づけられ、Web ページの内容については各校とも共通の内容が盛り込まれています。

7 公開内容(項目・メニュー)の検討

(1) 公開内容のグループ化

収集した学校の情報は、整理して、グループ化をします。付箋等に記事の項目を記入して、関連する記事を「**グループ化**」していきます。頭の中で考えるより、実際に手作業をすることでサイト全体のイメージ化が図れます。

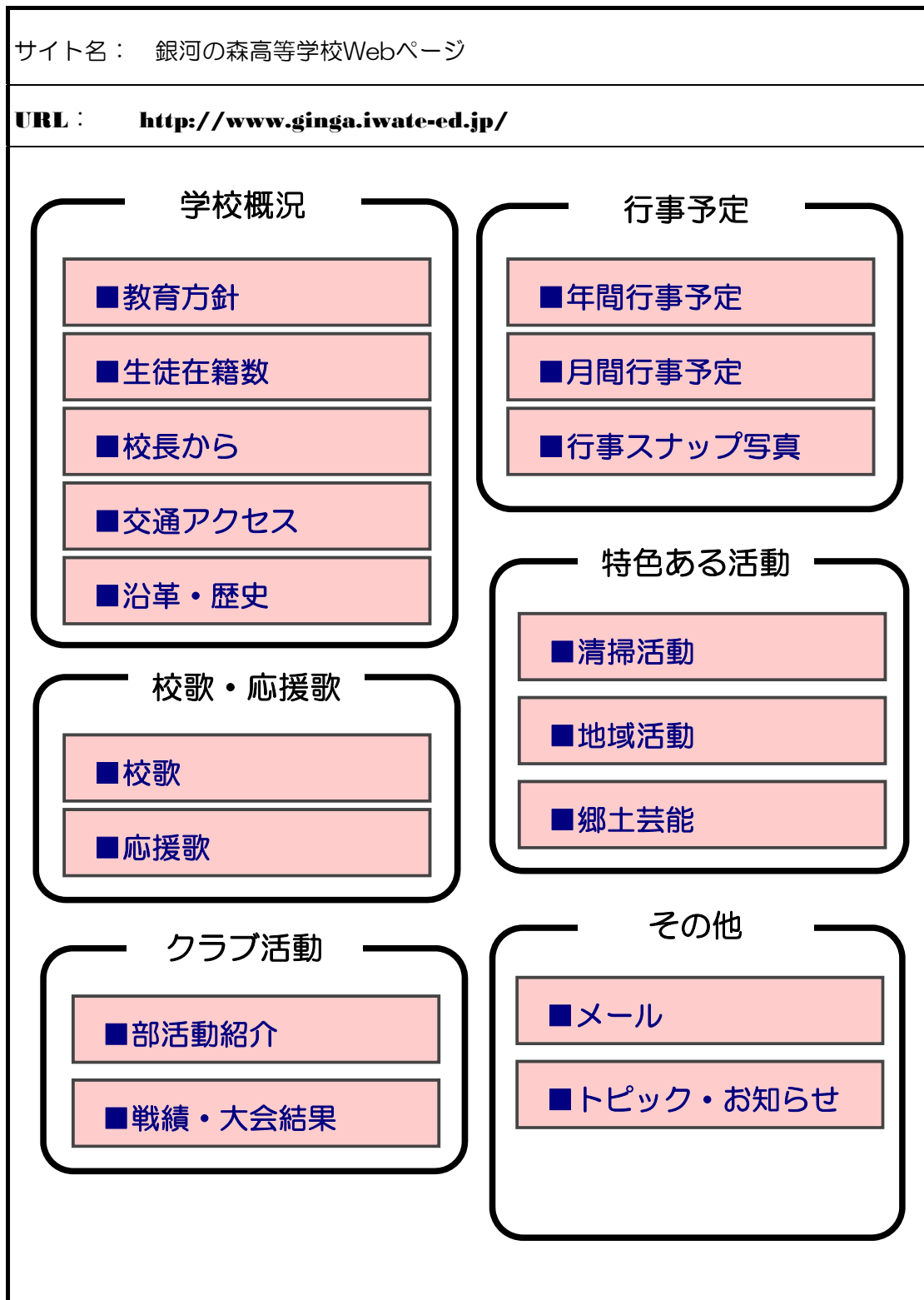
グループ化されたものは、メニュー名となるような名称を付けます。下の写真では、『学校概況』・『行事予定』・『校歌・応援歌』・『クラブ活動』・『特色ある活動』・『その他』というようにグループ名を付けました。これがメニューとなります。



後で紹介する Web ページのスタイルは、『目次・カタログ型』を想定していますので、さまざまな記事をグループ化することが必要になるわけです。また、『ポータルサイト型』

スタイルの場合は、直接、TOPページから各ページ（記事）にジャンプをするので、グループ化は必要なく、日付順にメニューへ盛り込みます。

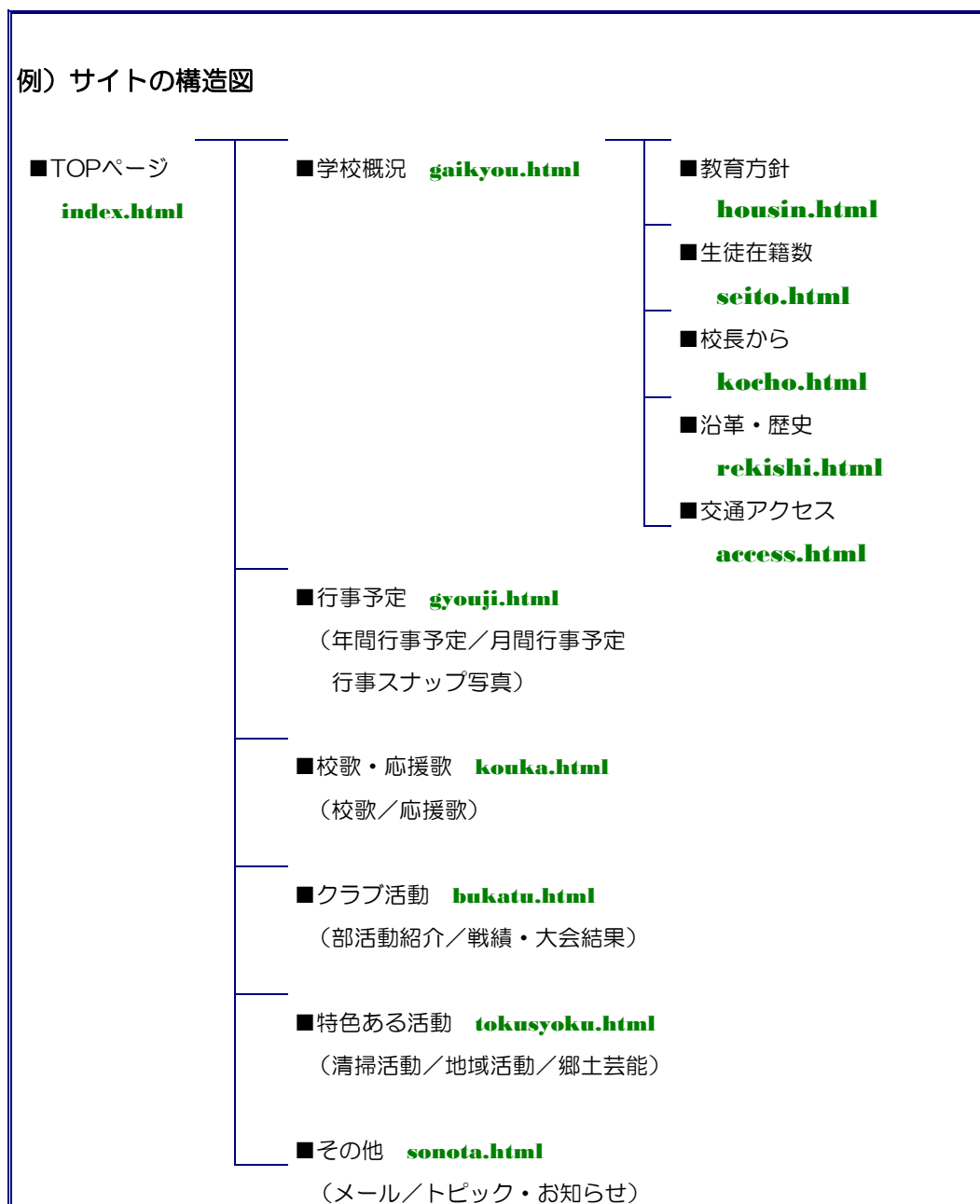
【Web ページ 関連情報のグループ】 (作成例)



(2) 内容の構造化

グループ化してメニュー名が付け終わったら、実際にサイトの構造図を作成してみます。TOP ページからどのような階層でページを構成するかを実際に図で示してみます。

構成図が完了したならば、各ページのファイル名も付けておきます。原則的には、TOP ページが『index.html』にする以外は自由にファイル名をつけて構いませんが、半角英数・小文字でファイル名を付けます。



(※) この構造図を作成することにより、「何ページ作成するのか」、「どのページとどのページがリンクするのか」など全体像が見えてきます。

【サイト構造図】

■TOPページ
(**index.html**)

(※) 自分が作成するサイトについて作成してみましょう。

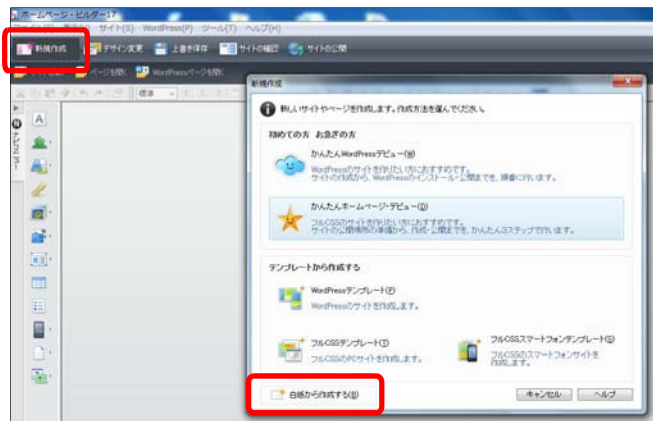
第3章 Web ページの作成②

～ 素材の作成 (ロゴ・壁紙・ボタン・写真加工)

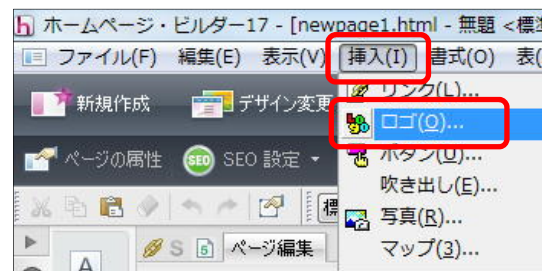
Web ページ作成に必要なタイトルロゴ・壁紙・ボタン・アニメーション画像をホームページ・ビルダーに付属のソフトを用いて作成してみましょう。

1 タイトルロゴの作成

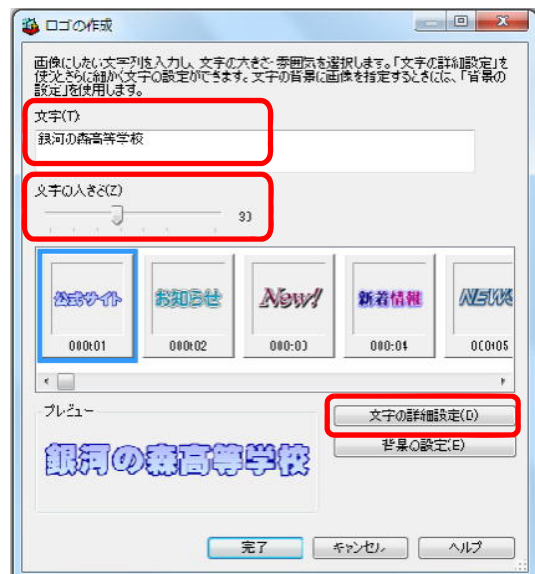
- (1) ホームページ・ビルダーを開き、[新規作成]→[白紙から作成する]をクリックします。



- (2) ホームページ・ビルダーのメニューから [挿入] → [ロゴ] をクリックすると、[ロゴの作成] ウィザードが表示されます。



- (3) テキストボックスに学校名 (任意) を入力し、文字の大きさを「30」に設定します。次に「文字の詳細設定」をクリックします。



【文字】：例 銀河の森高等学校
【文字の大きさ】：30

- (4) [フォント]、[行間]、[字間] を設定し、[次へ] をクリックします。

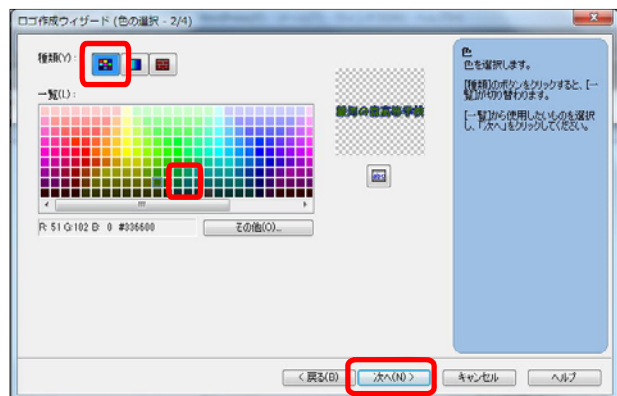
【フォント】：HGS創英角ポップ体
【行間】：0 【字間】：10%



(注) 設定状況は右上にプレビューとして反映されますので、確認しながら設定をしましょう。

- (5) 塗りつぶしの色を設定します。その後、[次へ] をクリックします。

【種類】：単色
【一覧】：#336600



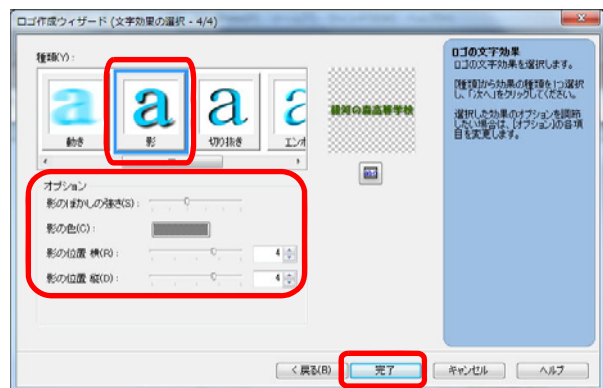
- (6) 縁取りの設定をして、[次へ] をクリックします。

【種類】：なし



- (7) 文字効果を設定します。

【種類】：影
【影の色】：灰色
【影の位置 横】：4
【影の位置 縦】：4



- (8) [完了] をクリックすると、「ロゴの作成」ダイアログに戻ります。さらに [完成] をクリックして、ロゴが完成です。ホームページ・ビルダーのページ上に貼り付けられています。

銀河の森高等学校

2 壁紙の作成

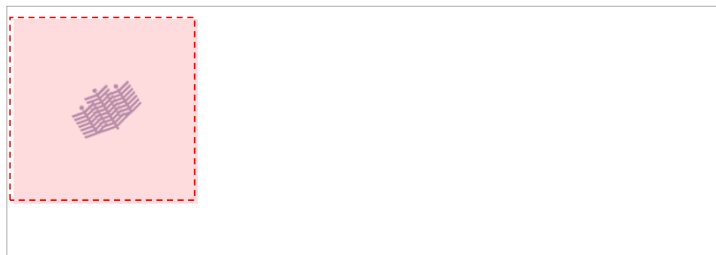
Web ページの壁紙として用いる背景画像を作成します。ホームページ・ビルダーにも数多くのサンプル背景画像が収録されていますが、校章などを用いてオリジナルの壁紙を作成してみましょう。



【画像ファイルの挿入と背景画像ファイルの挿入の違い】

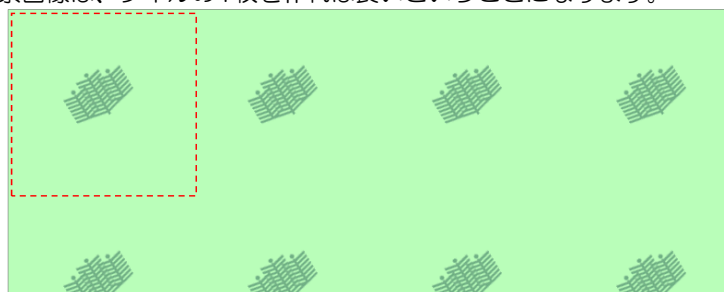
■画像ファイルとして挿入

Webページに『**画像ファイル**』として挿入すると、該当の画像が指定の場所に**1つ**挿入されます。

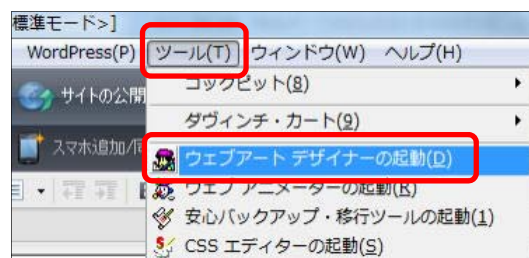


■背景画像として挿入

『**背景画像ファイル**』として挿入すると、ページの背景にタイルのように**繰り返し表示**されます。従って、背景画像として用いる背景画像は、タイルの1枚を作れば良いということになります。



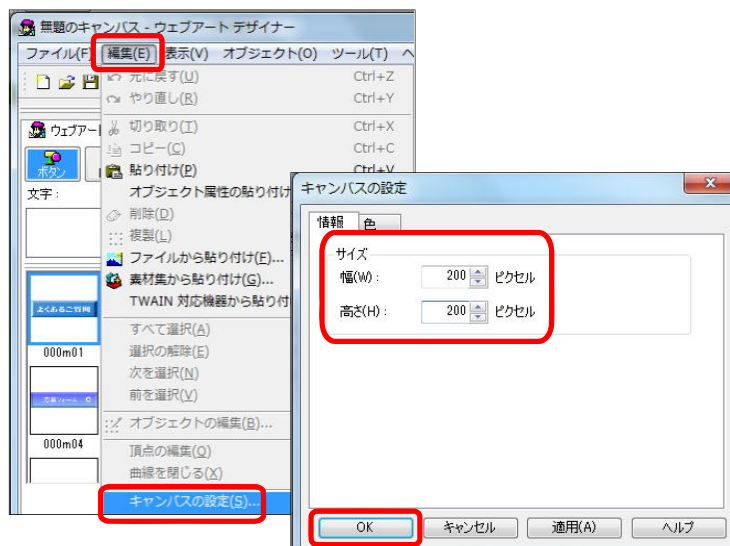
(1) ホームページ・ビルダーのメニューから[ツール]→[ウェブアート デザイナーの起動]をクリックします。



第3章 Web ページの作成② ～ 素材の作成

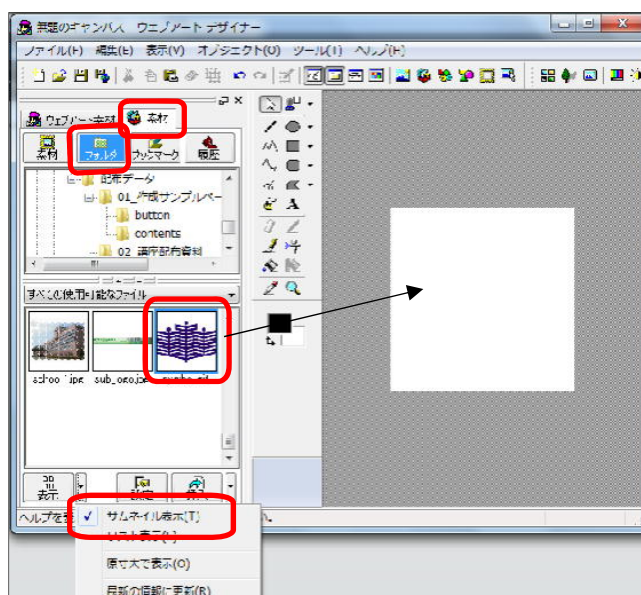
(2) ウェブアート デザイナーのメニューから[編集]→[キャンパスの設定]をクリックし、幅と高さのピクセル数(任意)を設定して、[OK]ボタンをクリックします。

【幅】 : 200
【高さ】 : 200

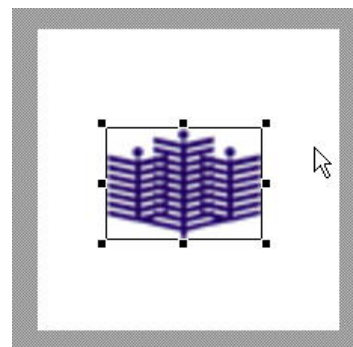


(3) テンプレートギャラリー内の[素材]タブの「フォルダ」を選択し、校章の画像をキャンパス上にドラッグします。

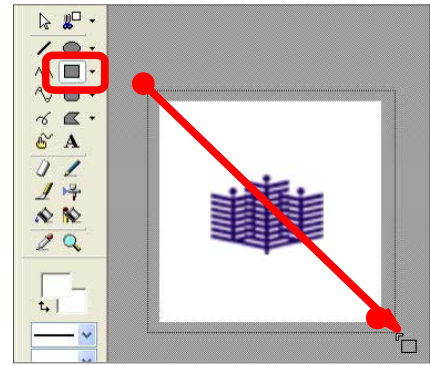
表示は「サムネイル表示」を指定します。



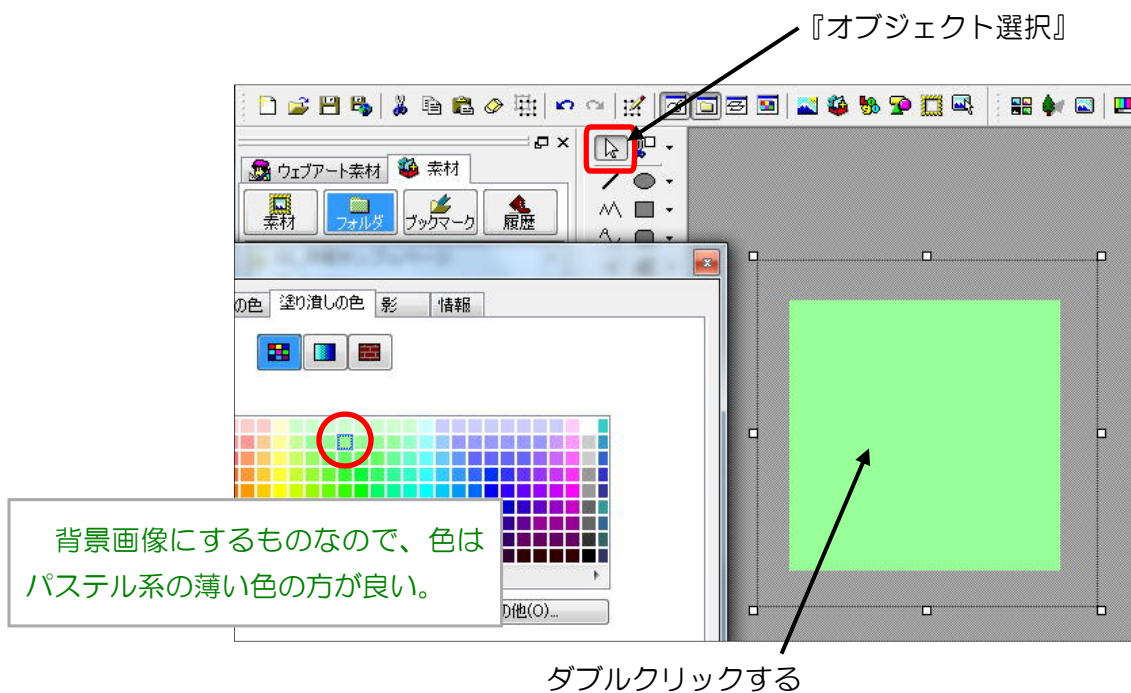
(4) 該当の校章画像をクリックし、サイズを調整してからキャンパスの中央に配置します。



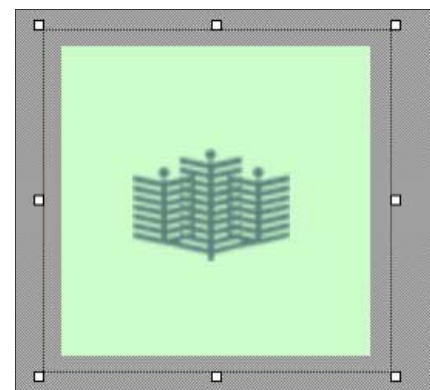
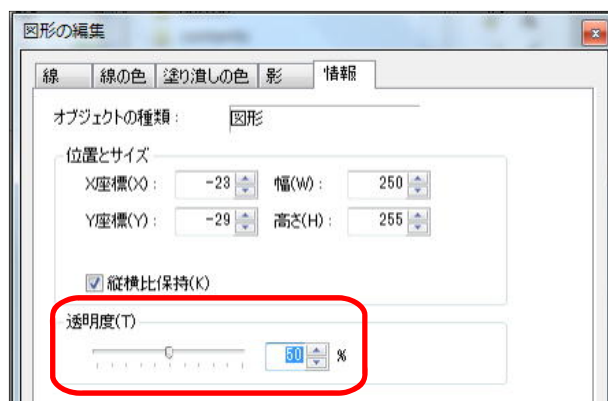
(5) 操作ツールバー上の『四角形』をクリックし、キャンバスを覆うようにドラッグして四角形を描きます。



(6) 操作ツールバー上の『オブジェクト選択』をクリックして、キャンバス上をダブルクリックすると、[図形の編集]ダイアログが表示されます。[塗り潰しの色]タブをクリックし、任意の色を選択します。



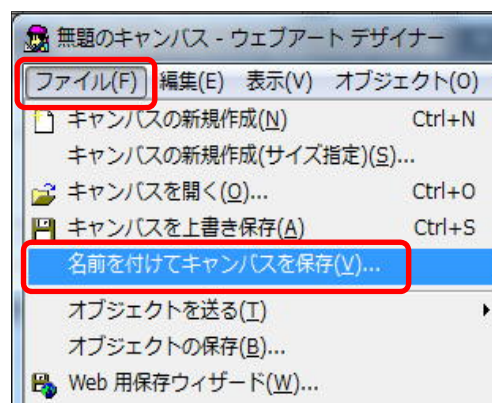
(7)引き続き、[図形の編集]ダイアログの[情報]タブをクリックして、透明度を50%(任意)に設定します。先に描いた四角形の色が透けて校章が浮き出てきます。



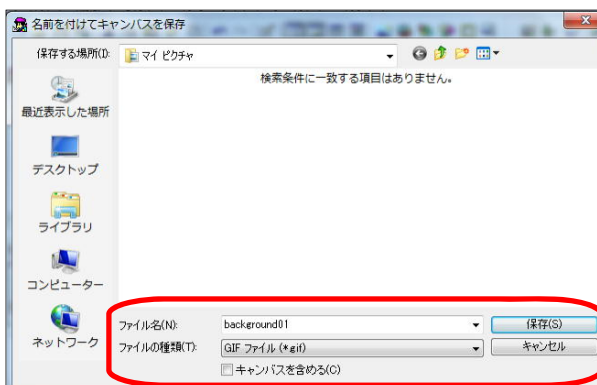
【透明度】：50%
数値が大きいほど透けます

第3章 Web ページの作成② ～ 素材の作成

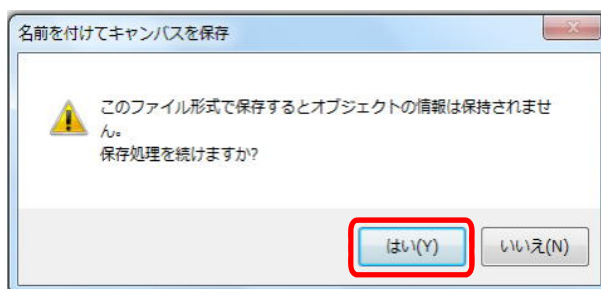
(8) 最後に画像ファイルとして保存します。ウェブアート デザイナーのメニューから[ファイル]→[名前を付けてキャンパスを保存]をクリックします。



(9) ファイルの種類→[GIF ファイル]を選択し、ファイル名を入力して、[保存]をクリックします。

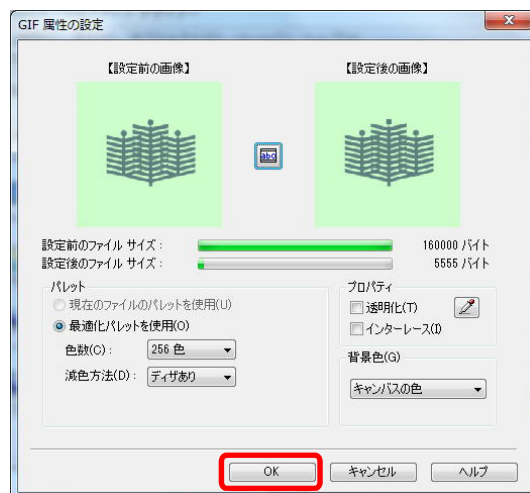


(10) [名前を付けてキャンパスを保存]ダイアログが表示されますので、[はい] をクリックします。



(11) 「GIF 属性の設定」ダイアログが表示されますので、[OK]ボタンをクリックして、保存完了です。

(完成例)

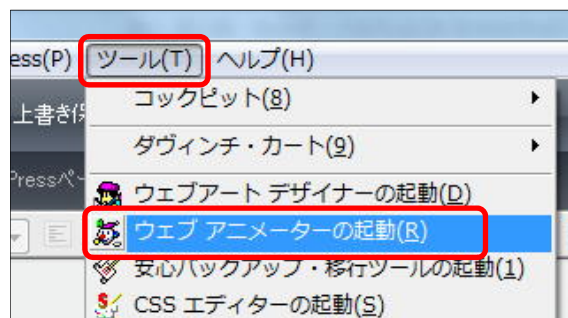


3 画像の加工

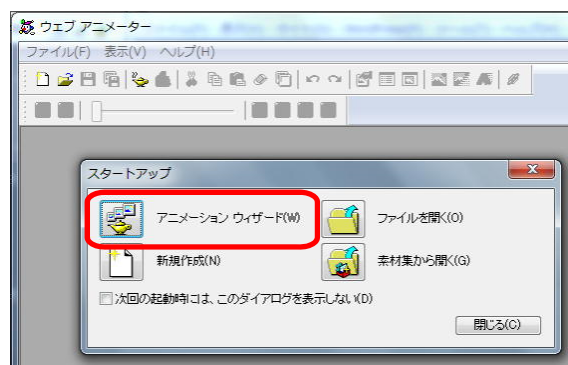
ホームページ・ビルダーに付属のアニメーション画像作成ツール（ウェブ アニメーター）を用いて、「NEW」という文字が流れるアニメーション画像（アニメーション GIF）ファイルを作成してみます。



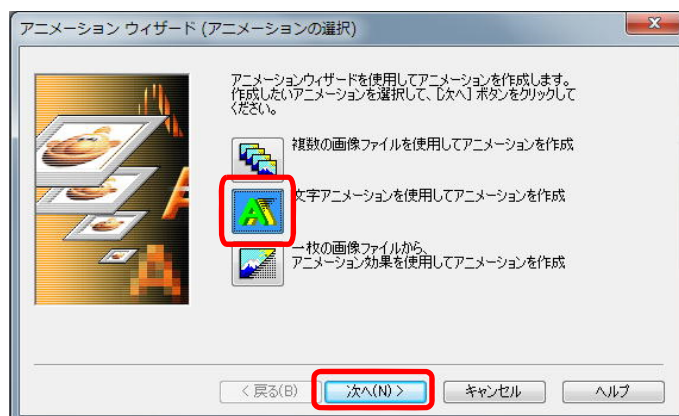
- (1) ホームページ・ビルダーのメニューから [ツール]→[ウェブ アニメーターの起動] をクリックします。



- (2) 「スタートアップ」ダイアログが表示されますので、[アニメーションウィザード] をクリックします。「スタートアップウィザード」が開かない場合には、メニューから [ファイル]→[アニメーションウィザード] をクリックします。



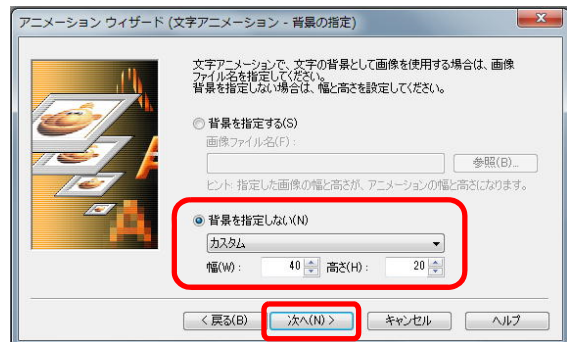
- (3) [アニメーションの選択]ダイアログが表示されますので、[文字アニメーションを使用してアニメーションを作成] を選択して、[次へ] をクリックします。



第3章 Web ページの作成②
～ 素材の作成

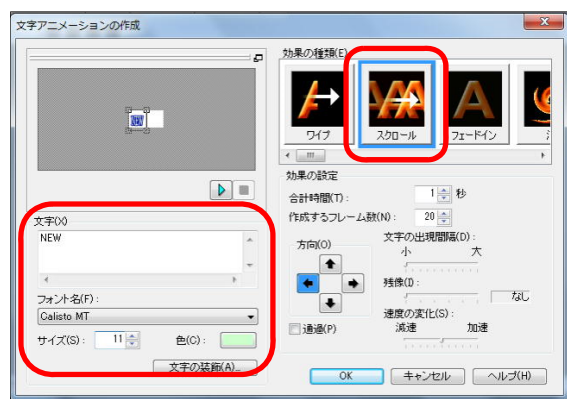
(4) [背景の指定]ダイアログが表示されますので、[背景を指定しない]を選択し、以下の設定をして[次へ]をクリックします。

- [背景を指定しない]をチェック
- カスタム
- 幅：40 ■ 高さ：20



(5) [文字アニメーションの作成]ダイアログが表示されますので、[文字]に[NEW]と入力し、以下の設定をして[OK]ボタンをクリックします。

- フォント：任意
- サイズ：11 ■ 色：任意
- 効果の種類：スクロール

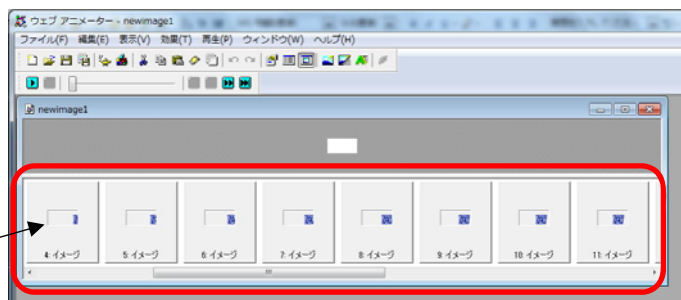


(6) [アニメーションのプレビュー]ダイアログが表示されますので、[NEW]という文字がスクロールしているか確認し、[完了]をクリックします。



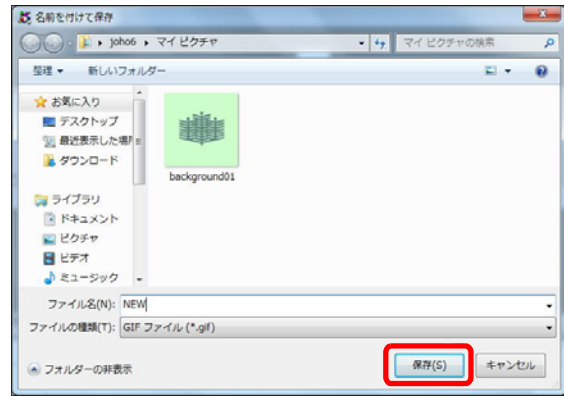
(7) 「ウェブアート デザイナー」の画面に戻ります。今、作成したアニメーションの1コマ1コマが表示されていることを確認します。

アニメーションの1コマ



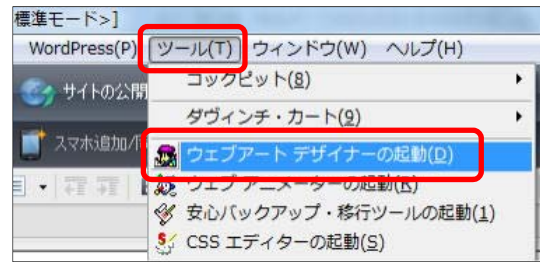
(8) メニューから[ファイル]→[名前を付けて保存]をクリックし、[ファイル名]を「new」と入力し、保存場所を指定して、[保存]ボタンをクリックしましょう。

(完成)

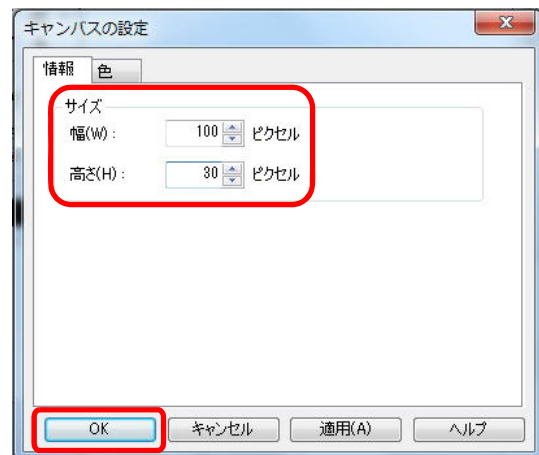


4 ボタンの作成

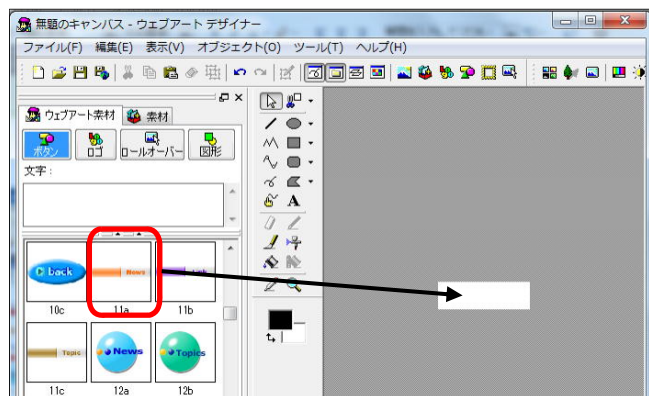
(1) ホームページ・ビルダーのメニューから [ツール]→[ウェブアート デザイナーの起動]をクリックします。



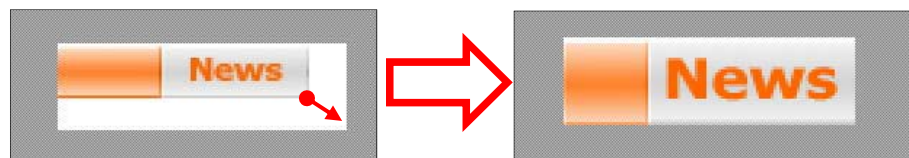
(2) ウェブアート デザイナーのメニューから [編集]→[キャンパスの設定]をクリックし、幅と高さを以下のように設定して、[OK]をクリックします。



(3) 「ウェブアート素材」タブの「ボタン」をクリックし、テンプレートギャラリー内の『11a』をキャンパス上にドラッグします。

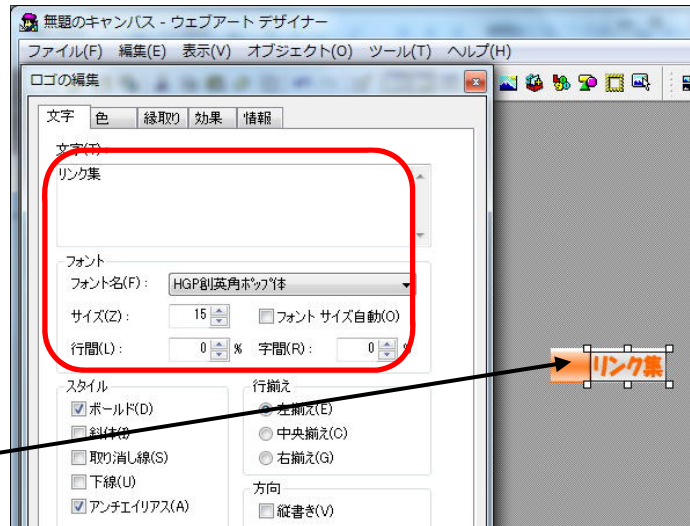


(※) ドラッグ後は、キャンパスからはみ出ないように各図形のサイズをドラッグして拡大します。



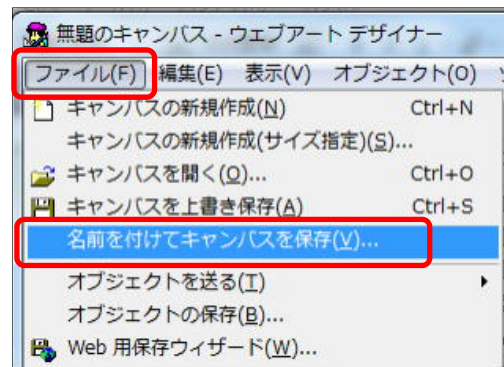
- (4) キャンパス上の文字（初期値は News）をダブルクリックし、[ロゴの編集]ダイアログを表示させます。

ダブルクリック



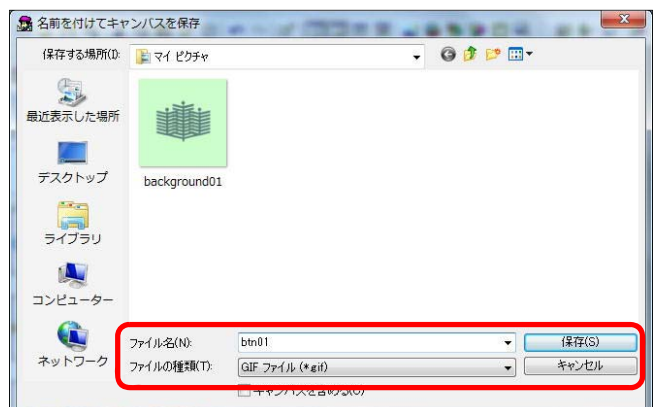
- (5) [文字]タブのテキストボックスに『リンク集』と入力し、[フォント]、[スタイル]を適宜設定します。

- (6) メニューから[ファイル]→[名前を付けてキャンパスを保存]をクリックします。



- (7) [ファイルの種類]に『GIF ファイル (*.gif)』を選択し、ファイル名『btn01.gif』を入力して、[保存]ボタンをクリックして、ボタン画像の作成が完了です。

(※)画像ファイル等の Web ページの素材のファイル名は、『半角英数、小文字』で指定します。



【注意】

- 1 「Windows」は株式会社マイクロソフトの著作物であり、「Windows」にかかる著作権その他の権利は、株式会社マイクロソフト及び各権利者に帰属します。
- 2 「Windows」は、株式会社マイクロソフトの登録商標です。
- 3 テキスト中の各ソフトウェアはそれぞれのソフトウェア会社の著作物であり、それらにかかる著作権その他の権利は、それぞれの権利者に帰属します。
- 4 各ソフトウェア名は、それぞれのソフトウェア会社の登録商標または商標です。
- 5 このテキストは、岩手県立総合教育センター情報・産業教育担当で作成したものであり、ここに掲載されている内容について各ソフトウェア会社は関与しておりません。
- 6 このテキストに関する質問等は、岩手県立総合教育センター情報・産業教育担当までお問合せください。（joho-r@center.iwate-ed.jp）



平成29年度
基礎からの学校 Web ページ作成研修講座
サイトデザイン・素材作成編